

# 鶴住居地区住民説明会 (復興まちづくり協議会・地権者連絡会)

平成27年3月28日(土)、29日(日)

# 次 第

1. 挨拶
2. 工事進捗状況及びスケジュールについて
3. 宅地整備基準（案）について
4. 現長内橋・歩道橋の取扱い
5. JR東日本との協議箇所について
6. 復興公営住宅について
7. 学校設計の状況について
8. 駅前施設整備について
9. ラグビーワールドカップ2019開催に向けた釜石市の取り組み状況
- 10.にこにこバスについて
- 11.鵜住居川水門及び片岸海岸防潮堤について
- 12.意見交換

## 2. 工事進捗状況及びスケジュールについて

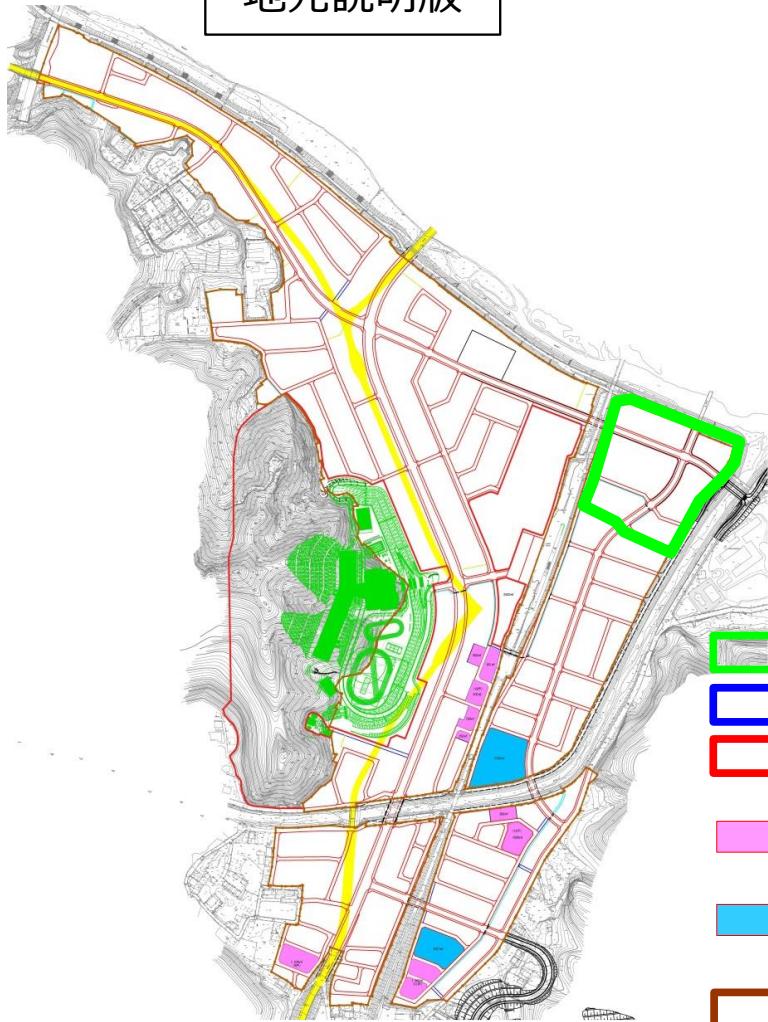
---

# 鶴住居地区の工事状況(平成27年2月)



# 工事STEP1 (平成26年9月末)

H26年4月  
地元説明版



- 造成工事
- 道路・埋設管等工事
- 宅地引渡  
(建築工事着工可能)
- 災害公営住宅候補地  
(戸建)
- 災害公営住宅候補地  
(集合)
- 基礎撤去

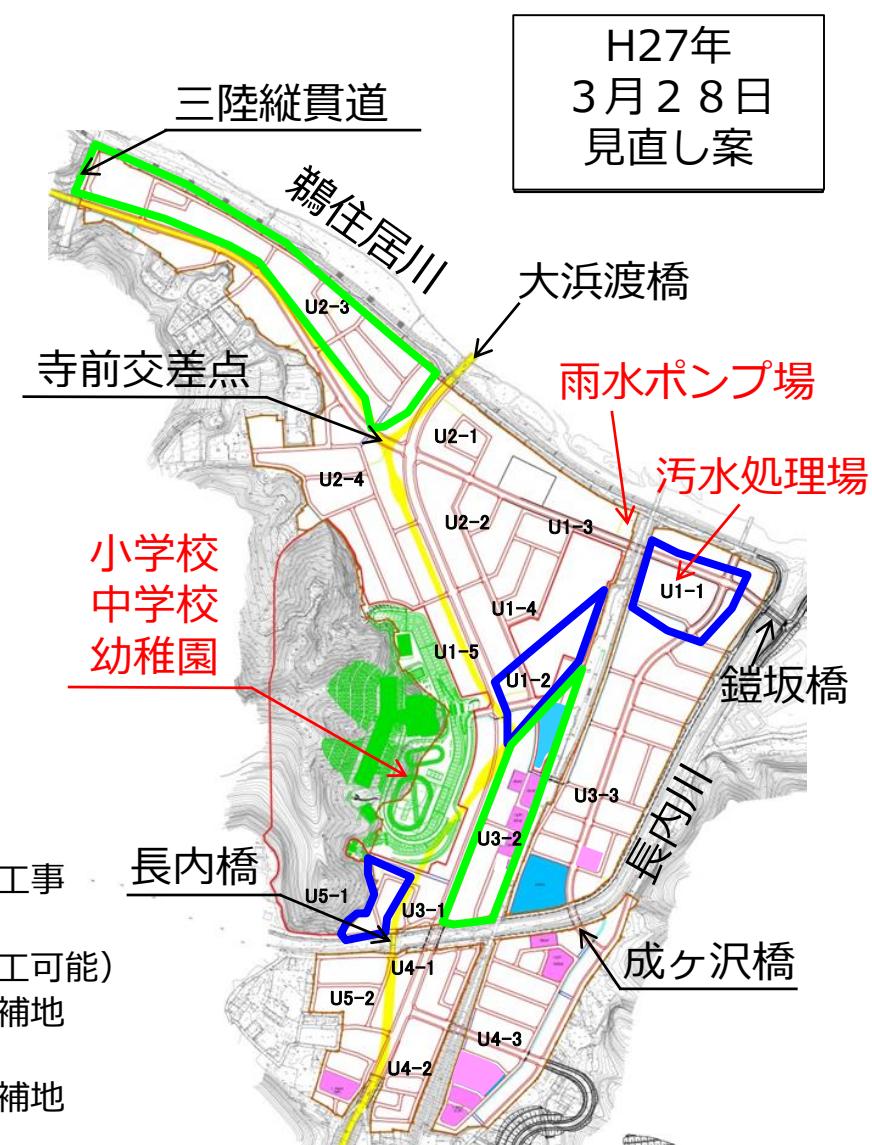
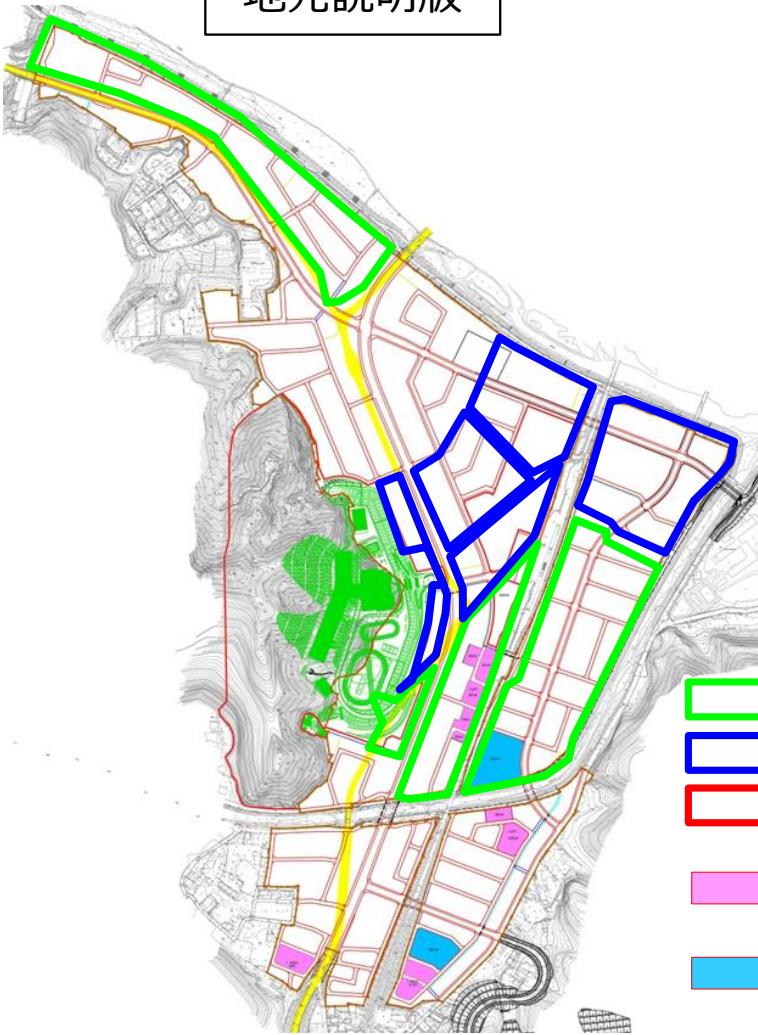
H27年  
3月28日  
見直し案



※ 工事の施工箇所等は、実施の過程で変更となってくる場合があります。

# 工事STEP2 (平成27年3月末)

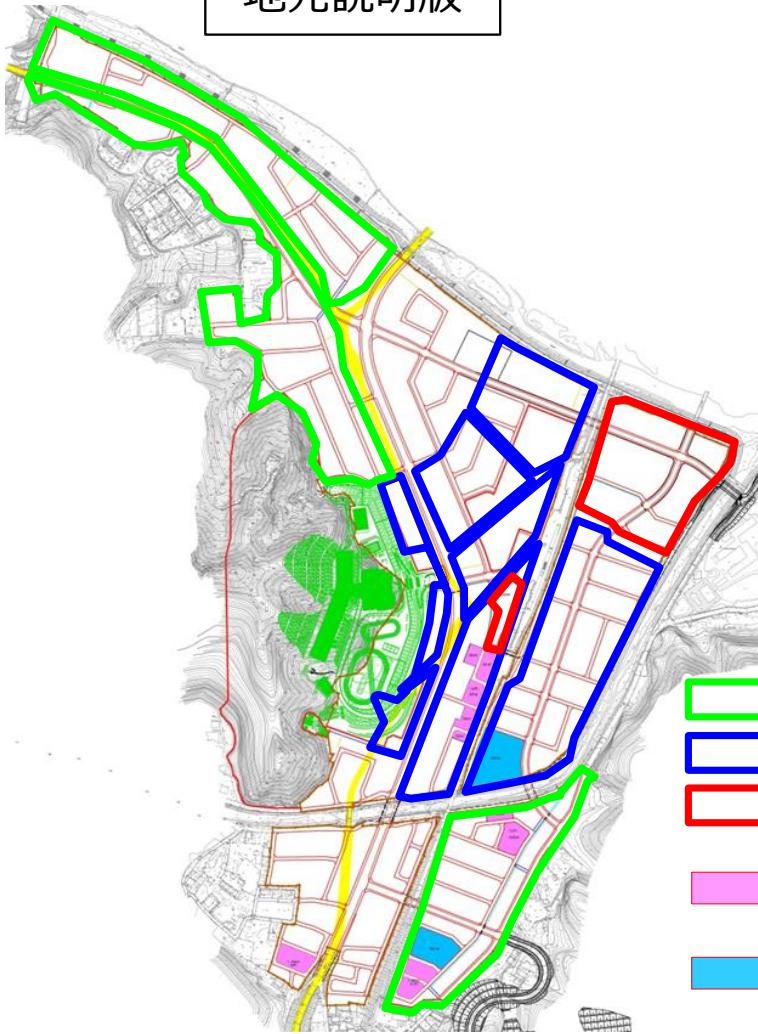
H26年4月  
地元説明版



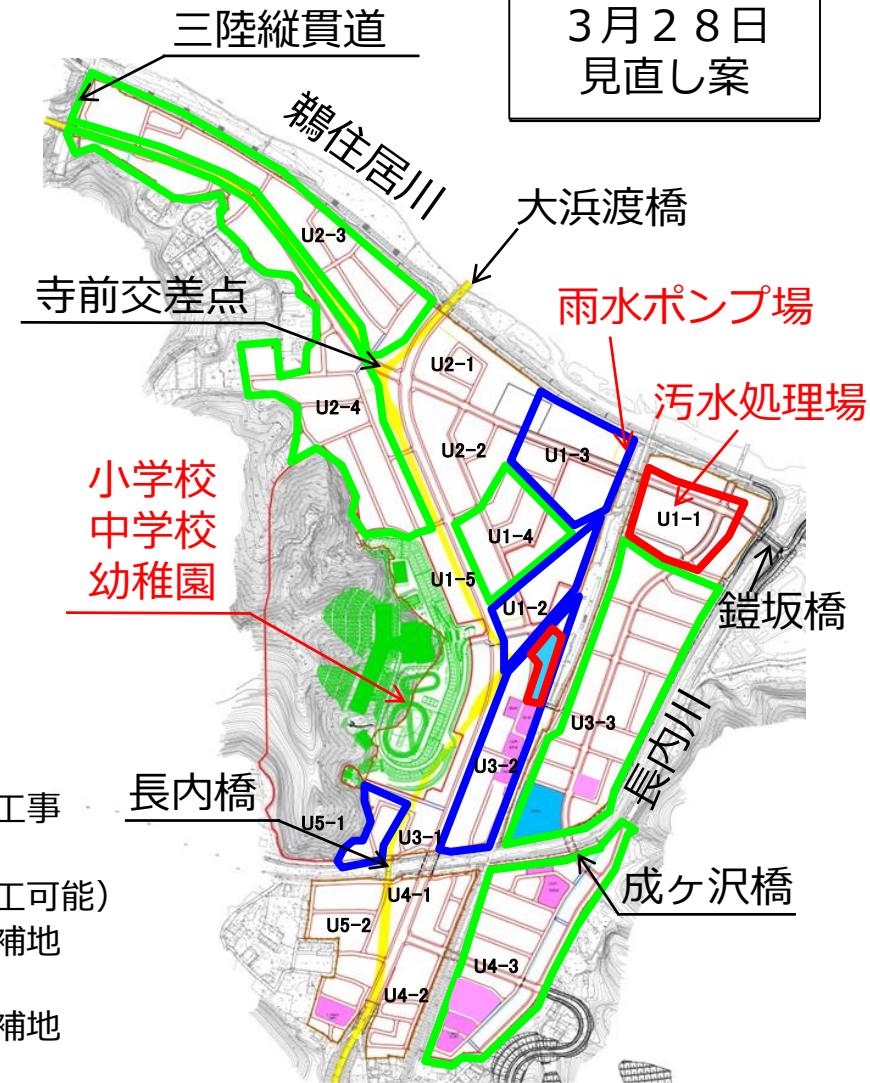
※ 工事の施工箇所等は、実施の過程で変更となってくる場合があります。

# 工事STEP3 (平成27年9月末)

H26年4月  
地元説明版



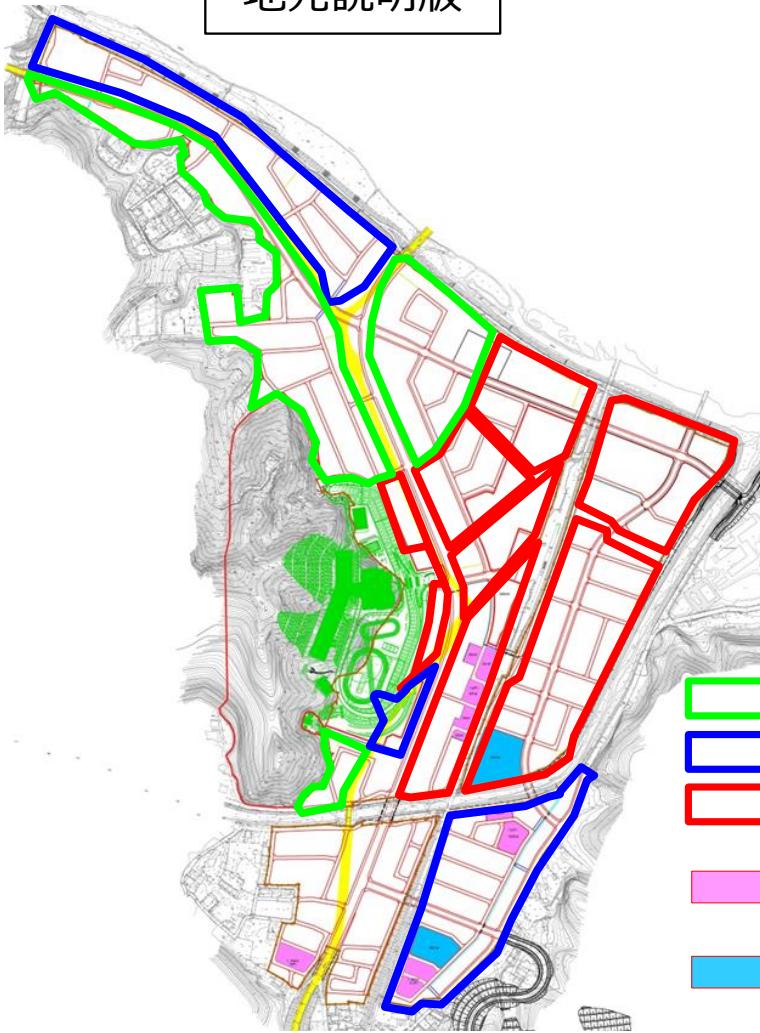
H27年  
3月28日  
見直し案



※ 工事の施工箇所等は、実施の過程で変更となってくる場合があります。

# 工事STEP4 (平成28年3月末)

H26年4月  
地元説明版



- 造成工事
- 道路・埋設管等工事
- 宅地引渡  
(建築工事着工可能)
- 災害公営住宅候補地  
(戸建)
- 災害公営住宅候補地  
(集合)

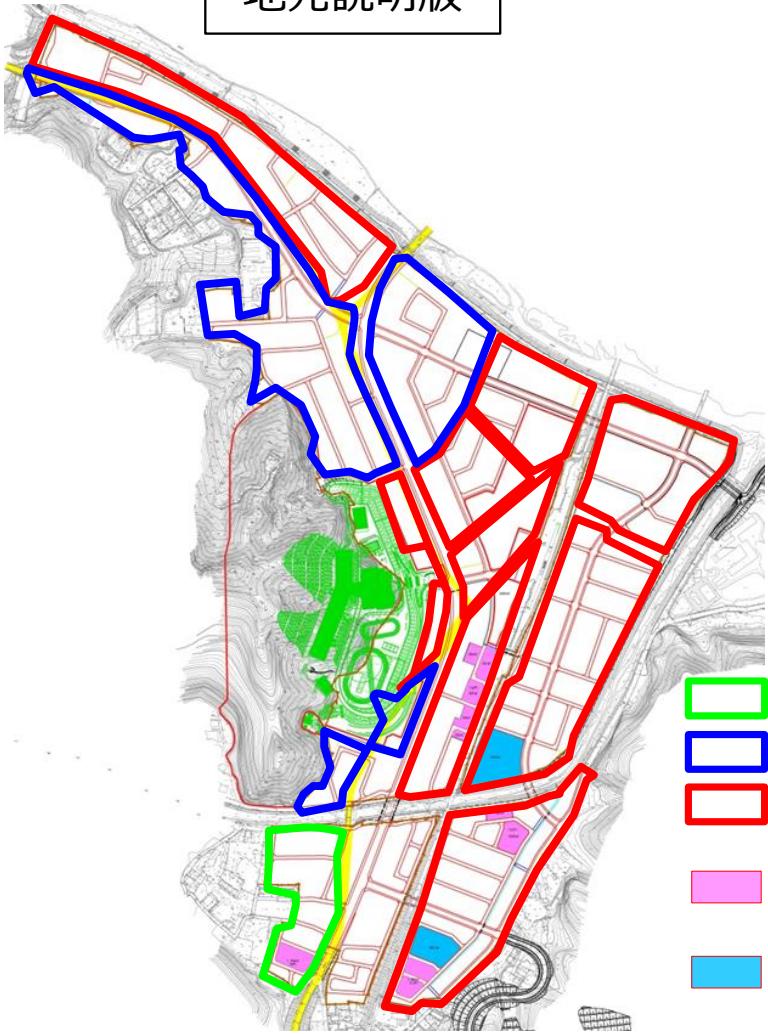
H27年  
3月28日  
見直し案



※ 工事の施工箇所等は、実施の過程で変更となってくる場合があります。

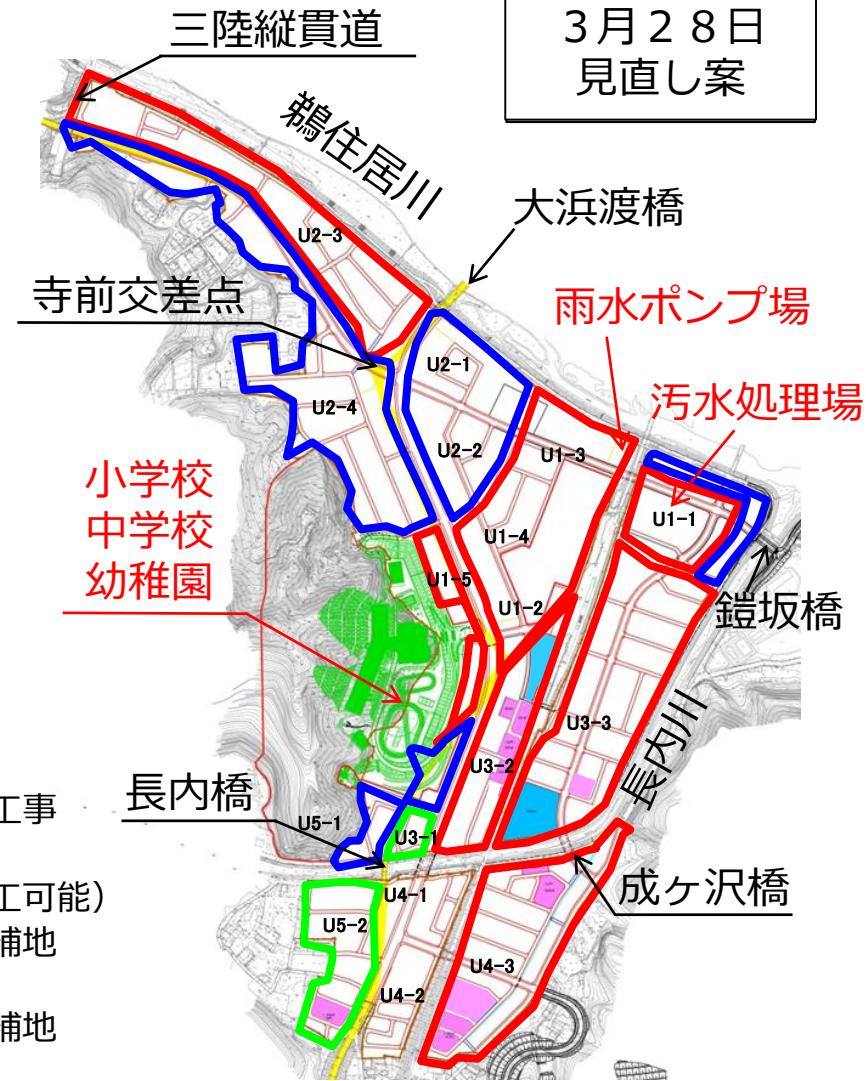
# 工事STEP5 (平成28年9月末)

H26年4月  
地元説明版



- 造成工事
- 道路・埋設管等工事
- 宅地引渡  
(建築工事着工可能)
- 災害公営住宅候補地  
(戸建)
- 災害公営住宅候補地  
(集合)

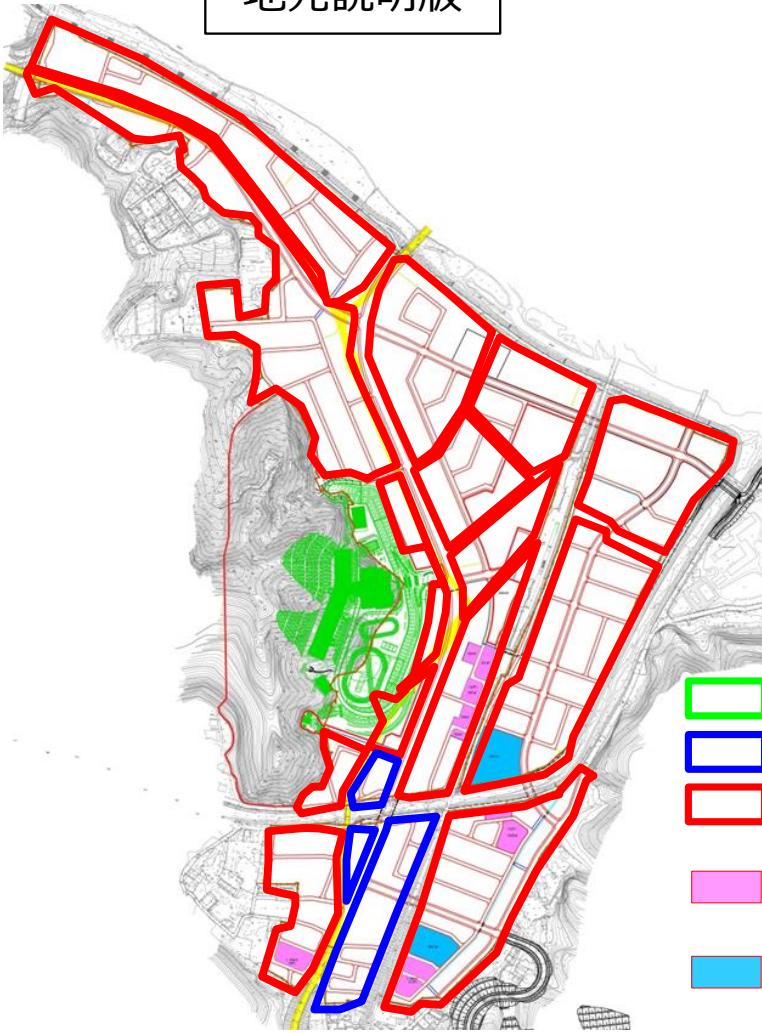
H27年  
3月28日  
見直し案



※ 工事の施工箇所等は、実施の過程で変更となってくる場合があります。

# 工事STEP6 (平成29年3月末)

H26年4月  
地元説明版



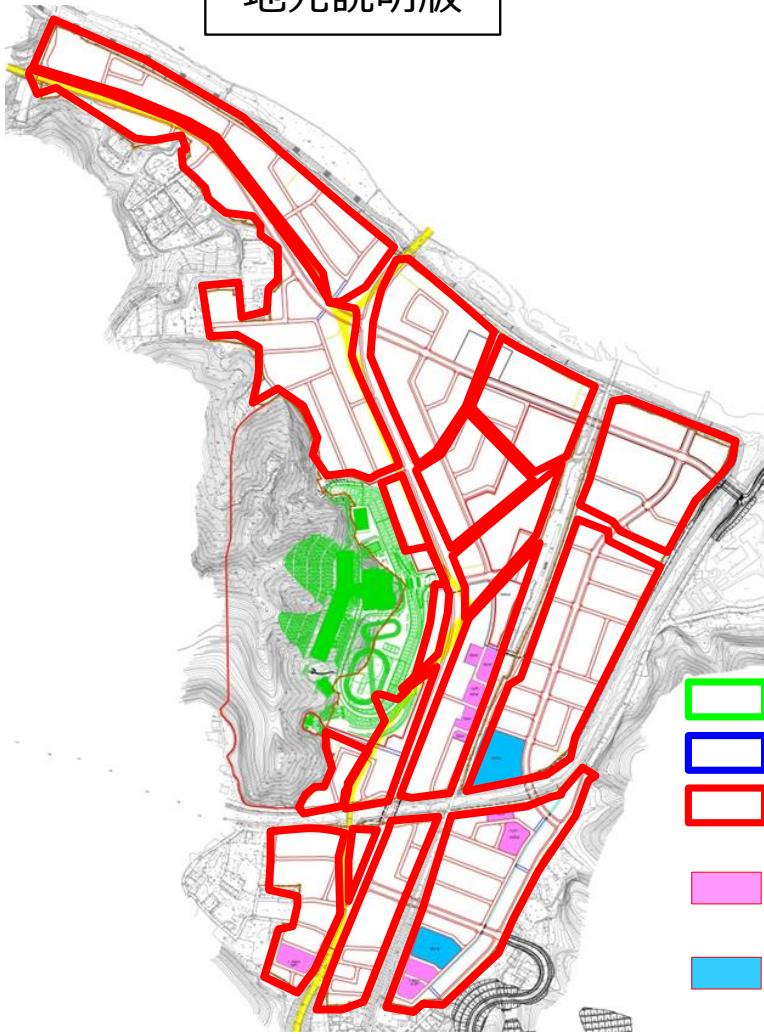
H27年  
3月28日  
見直し案



※ 工事の施工箇所等は、実施の過程で変更となってくる場合があります。

# 工事STEP7 (平成29年9月末)

H26年4月  
地元説明版



H27年  
3月28日  
見直し案



※ 工事の施工箇所等は、実施の過程で変更となってくる場合があります。

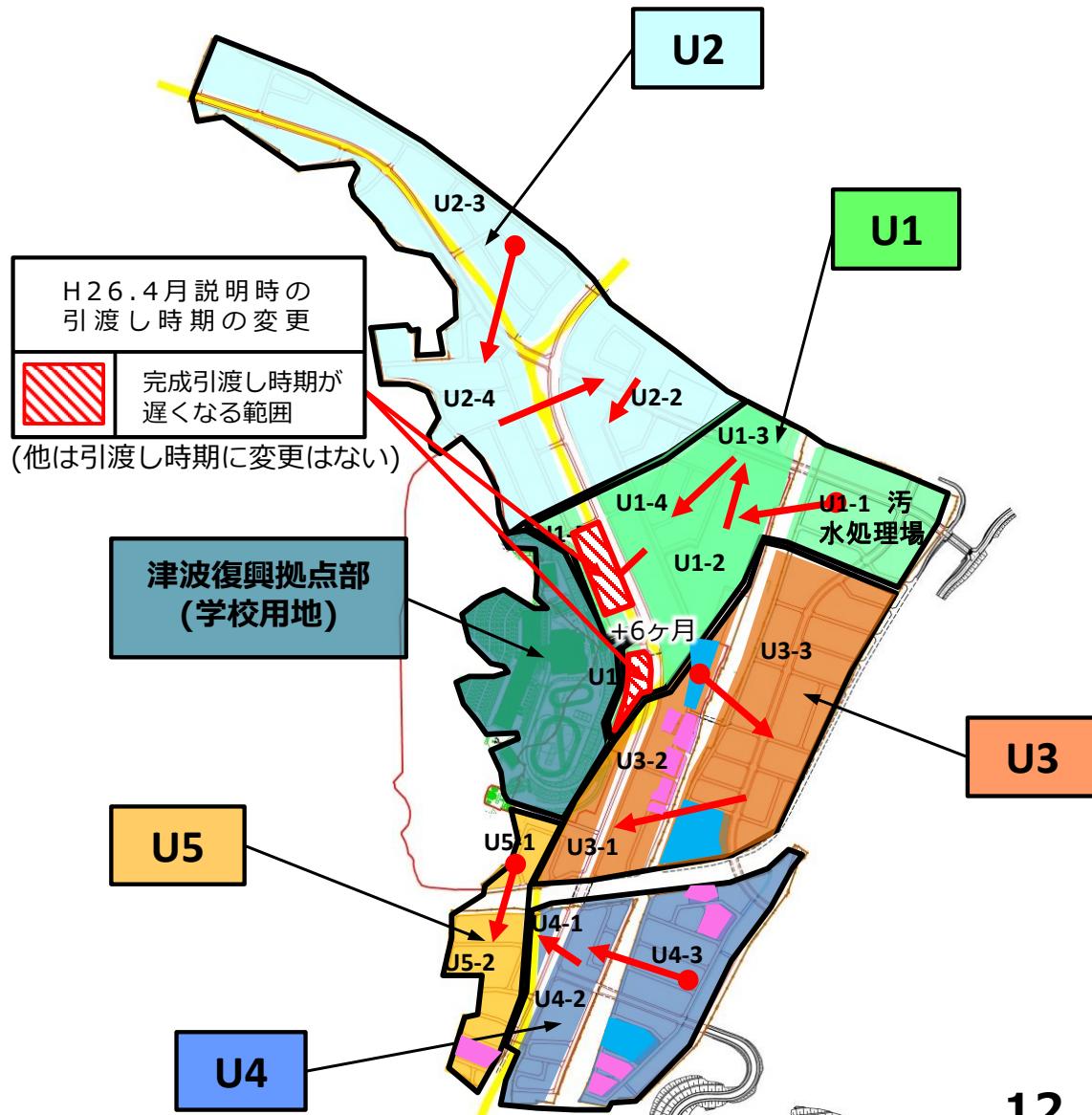
# 宅地引渡し予定

|  | H27 | H28       |           | H29       |   |
|--|-----|-----------|-----------|-----------|---|
|  | 12  | 1         | 12        | 1         | 9 |
|  |     |           | <b>U1</b> |           |   |
|  |     |           |           | <b>U2</b> |   |
|  |     | <b>U3</b> |           | <b>U3</b> |   |
|  |     |           | <b>U4</b> |           |   |
|  |     |           |           | <b>U5</b> |   |

H26年4月説明時の宅地引渡し予定

|  | H27 | H28       |           | H29       |   |
|--|-----|-----------|-----------|-----------|---|
|  | 12  | 1         | 12        | 1         | 9 |
|  |     |           | <b>U1</b> |           |   |
|  |     |           |           | <b>U2</b> |   |
|  |     | <b>U3</b> |           | <b>U3</b> |   |
|  |     |           | <b>U4</b> |           |   |
|  |     |           |           | <b>U5</b> |   |

H27年3月説明時 宅地引渡し予定見直し



### 3. 宅地整備基準（案）について

---

## 宅地整備基準（案）について

### （1）宅地整備

#### ①宅地の計画地盤高

宅地の計画地盤高は、原則として宅地が接する計画道路より高く設定します。

#### ②宅地の高低差処理

宅地と道路及び宅地間に生じる高低差の処理は、次表のとおりとします。

## 高低差処理

30cm未満

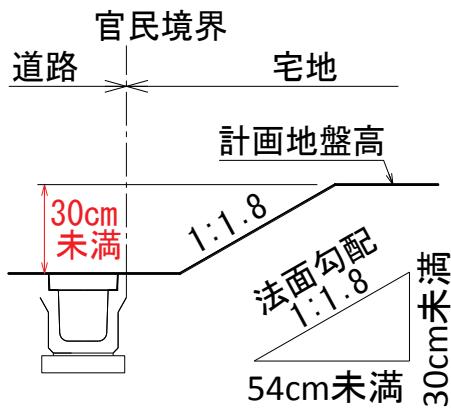
擁壁は設置しません。

30cm以上

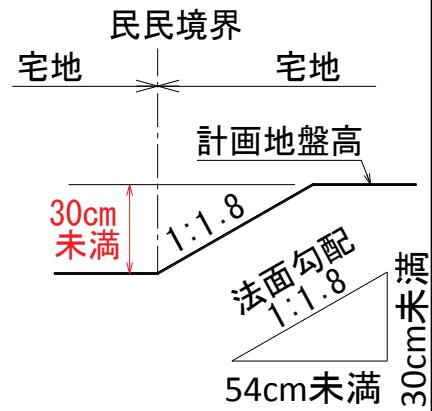
擁壁を設置します。

【標準図】

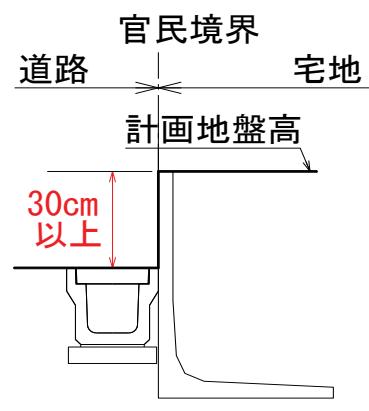
(官民界の場合)



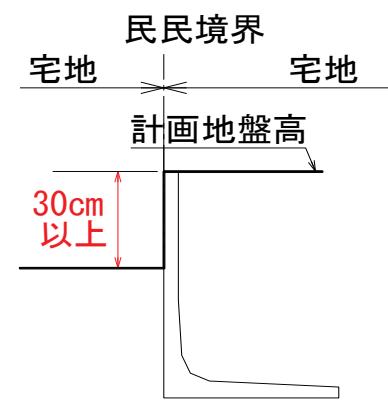
(民民界の場合)



(官民界の場合)



(民民界の場合)

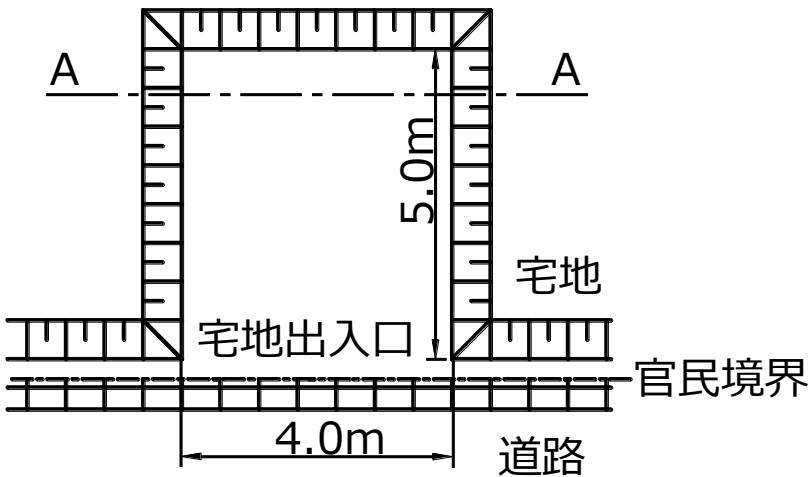


### ③宅地出入り口

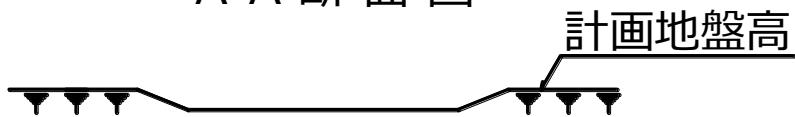
- (イ) 宅地が計画道路に接する部分に、原則として1画地に1箇所幅4.0m 奥行き5.0mの宅地出入り口を設けます。
- (ロ) 原則として道路と宅盤との高低差の小さい側に設置します。
- (ハ) 宅地出入口が歩道付道路に面する場合は、車の乗り入れを想定し歩道の切り下げを行います。その場合の切り下げの間口は原則として4.0mとします。

## 【標準図】

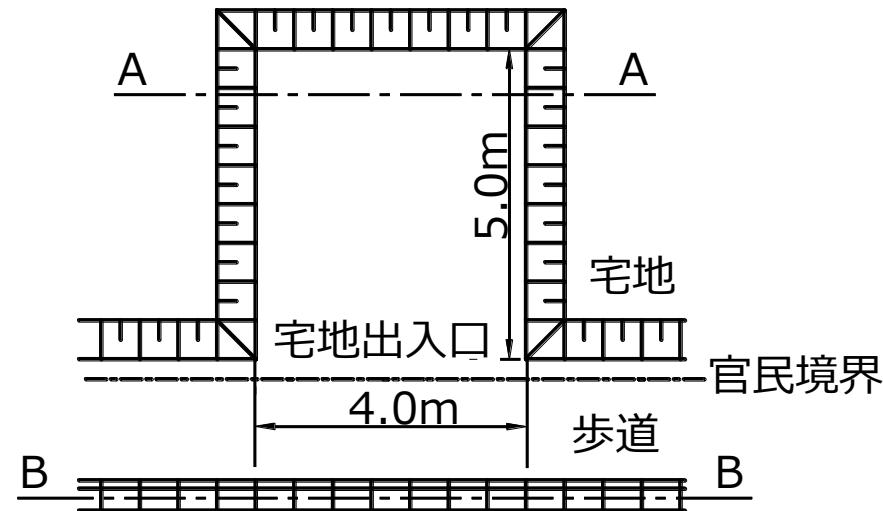
(1) 歩道なし (U字側溝) の場合



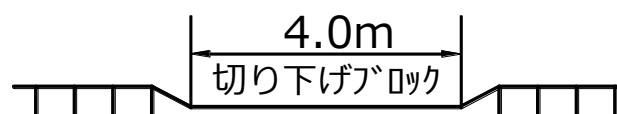
A-A 断面図



(2) 歩道ありの場合



B-B 断面図

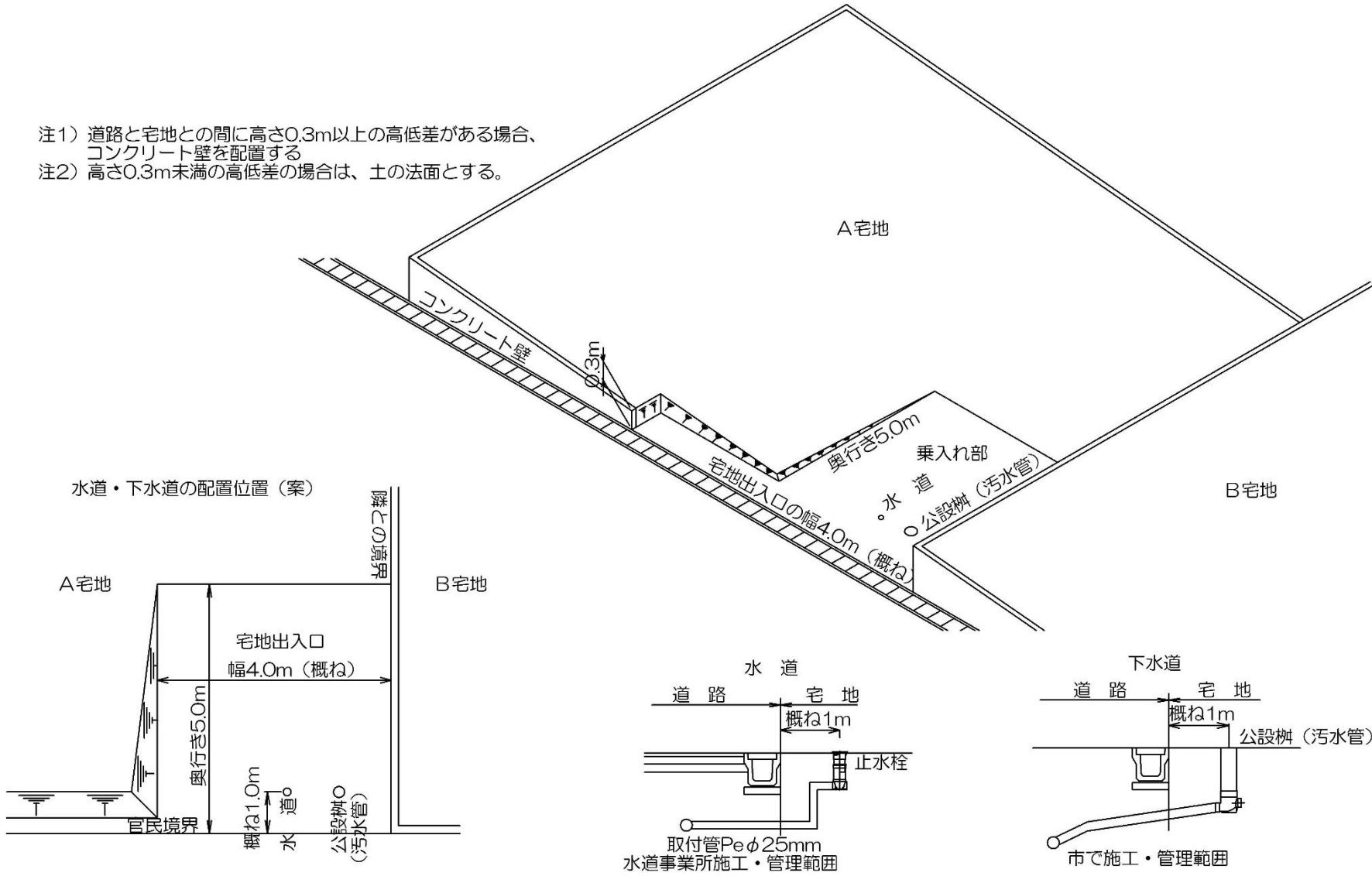


## ( 2 ) 宅地への供給処理施設の引き込み

供給処理施設（公設枠（污水枠）及び上水道取付管）を原則として  
1 画地に 1 箇所、宅地の出入口部に設置します。

# 【宅地造成の姿図概要】

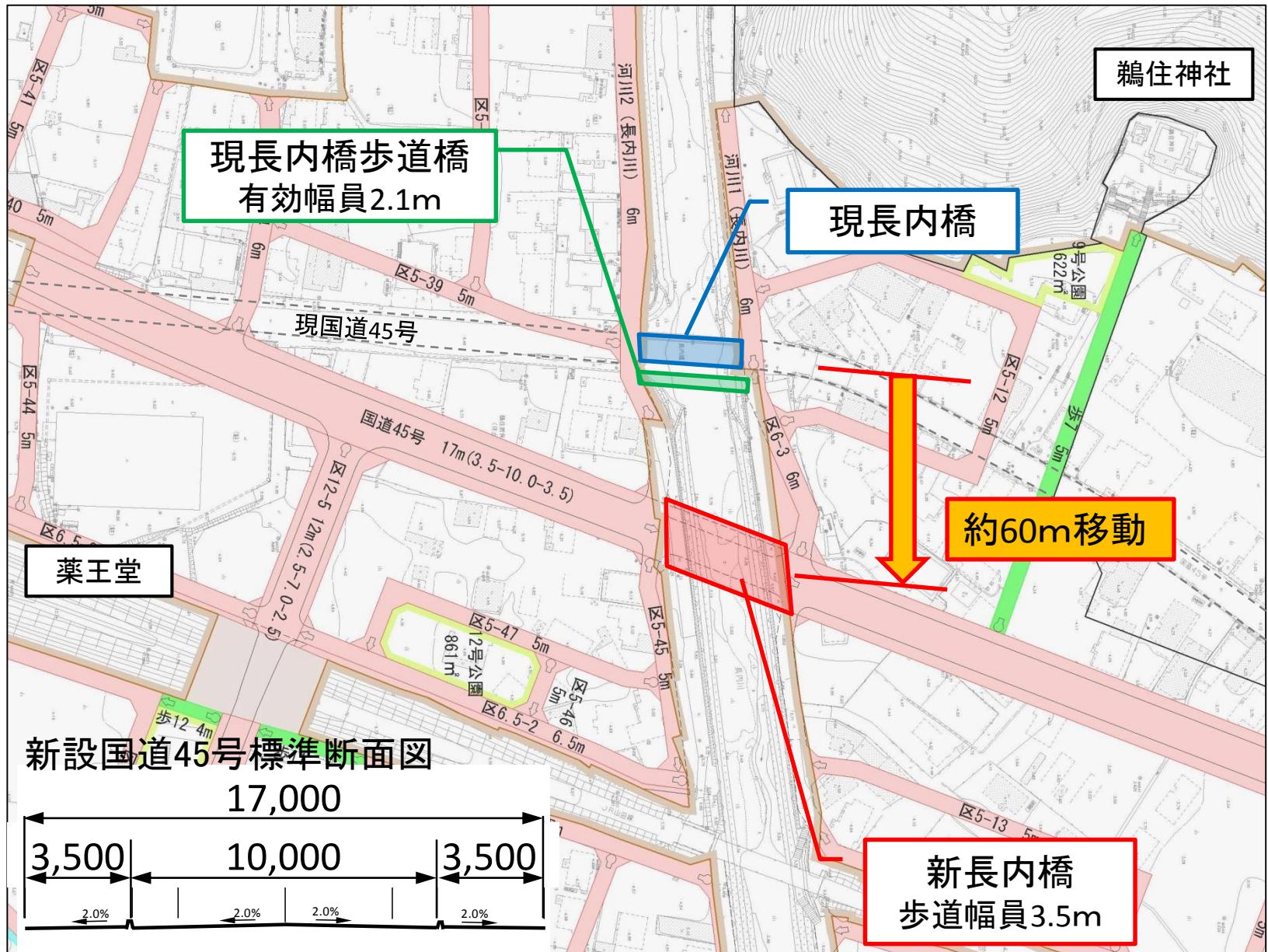
- 注1) 道路と宅地との間に高さ0.3m以上の高低差がある場合、  
コンクリート壁を配置する  
注2) 高さ0.3m未満の高低差の場合は、土の法面とする。



#### 4. 現長内橋・歩道橋の取扱いについて

---

# 長内橋の整備計画



# 現長内橋・歩道橋の取扱い

新国道で機能として代替えできることから、現長内橋、長内橋歩道橋とともに新橋完成と合わせて撤去することとします。

現長内橋・歩道橋を撤去とする理由

## (長内橋)

- 堤防内（川の水が流れる範囲）に橋脚（支柱）があるため、洪水時に水の流れを妨げる。
- 新たに計画されている区画道路からの車両進入が困難。

## (歩道橋)

- 長内橋（車道）を撤去する際に歩道橋も撤去しなければならない（車道橋掘削時に歩道橋台に影響があるため）
- 新たに計画されている区画道路（自動車通行あり）に、歩行者が飛び出す等、交通安全上の問題がある。
- 橋の欄干（手すり）等が壊れており、補修が必要

## (長内橋・歩道橋共通)

- 補修等の維持管理費の負担が発生する。  
※国道45号改築に伴い国道交通省管理から釜石市管理となる。  
⇒釜石市の負担による維持管理、将来的な解体が必要

## 5. JR東日本との協議箇所について

---

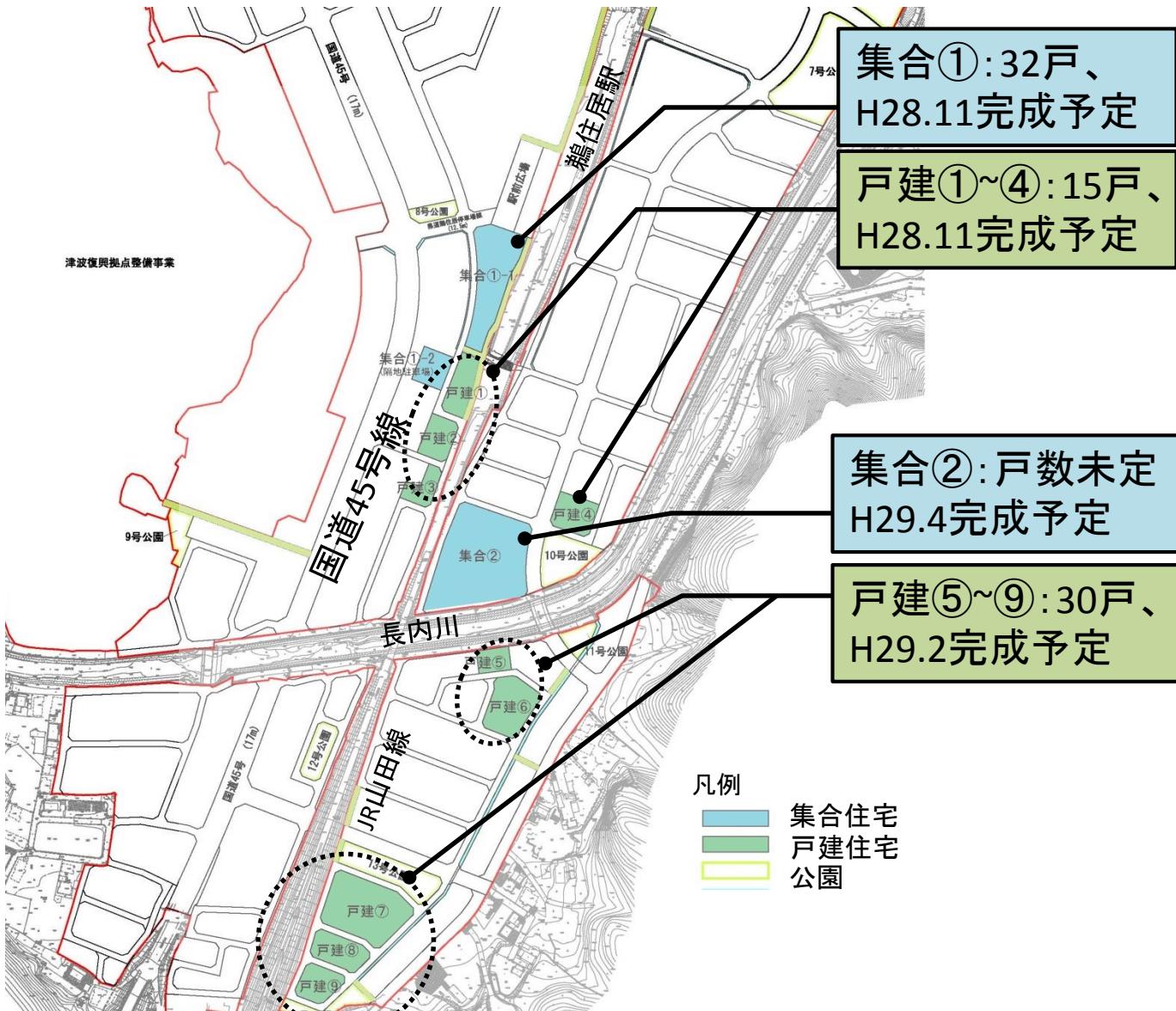
# 鵜住居地区 JR山田線協議箇所と状況



## 6. 復興公営住宅について

---

# 鵜住居地区の災害復興住宅について

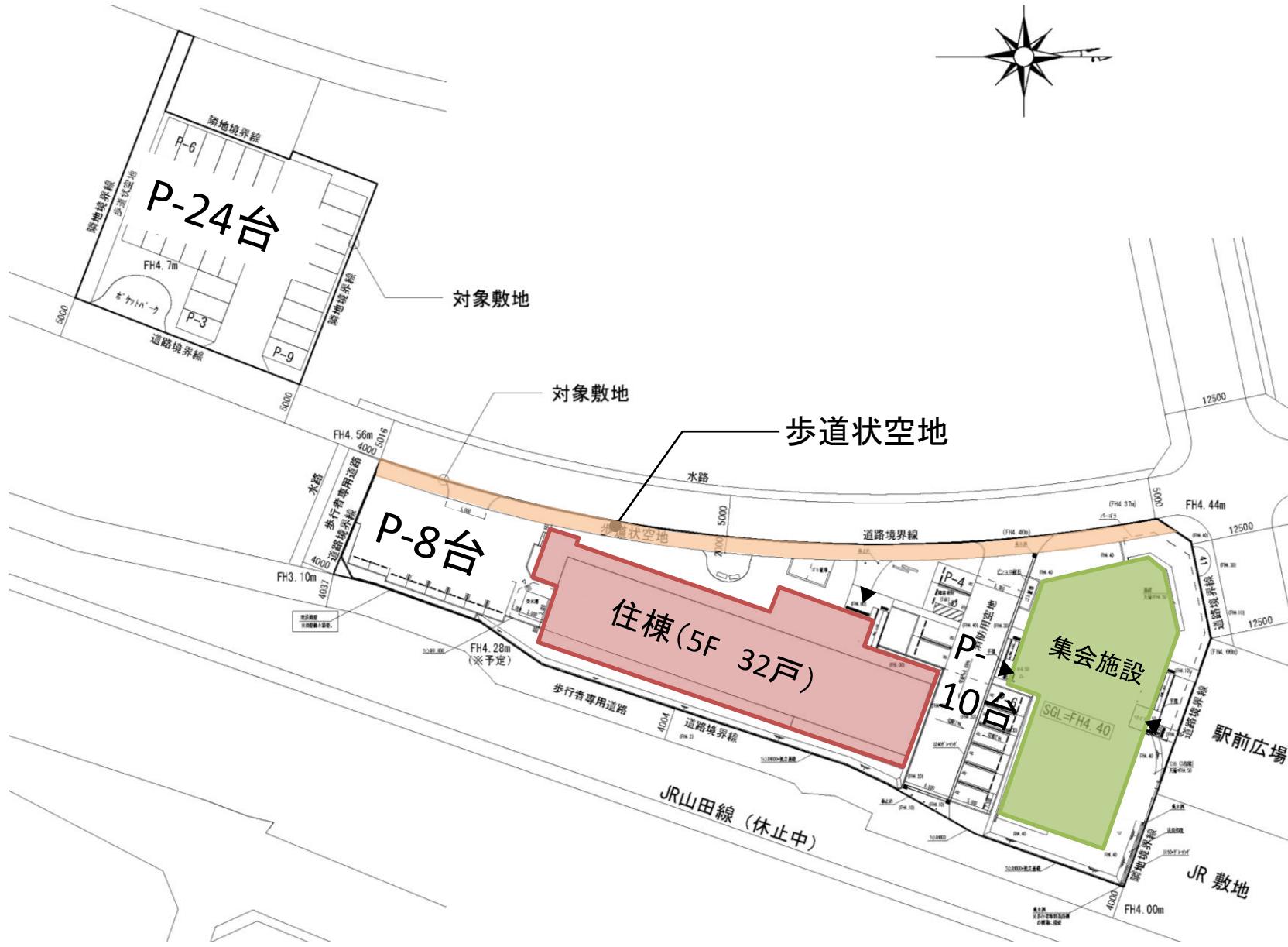


※現時点での計画であり、今後変更される可能性があります

# 鶴住居地区 歩行者ネットワークの考え方（案）



# 災害復興公営住宅 集合① 配置計画案



※現時点での計画であり、今後変更される可能性があります

## 7. 学校設計の状況について

---

# 鵜住居地区学校等建設工事

地域の防災拠点としても機能する複合教育施設の現地再建プロジェクトで、被災した鵜住居小学校、釜石東中学校、鵜住居児童館、鵜住居幼稚園から構成される。全体配置計画は、こども達の活動を通じて住民を勇気づけられるように考えられ、周辺の風景に溶け込みながらも、鵜住居の復興のシンボルとして力強い存在となるよう計画した。

## ①設計経過

- ・平成25年 6月12日 かまいし未来のまちプロジェクト第4号案件  
プロポーザル最終選考にて設計者選定  
設計者：株式会社 シーラカンスアンドアソシエイツ
- ・平成25年 7月27日 第一回意見交換会（避難拠点施設）
- ・平成25年10月12日 第二回意見交換会（地域開放施設）
- ・平成26年10月13.14日 設計報告説明会（住民意見反映状況説明）

## ②施工者確保に向けた動き（施工予定者選定方式（ECI）の導入）

- ・平成26年12月9日 プロポーザル最終選考にて施工予定者選定  
施工予定者：大林組・熊谷組・東洋建設・元持 特定共同企業体



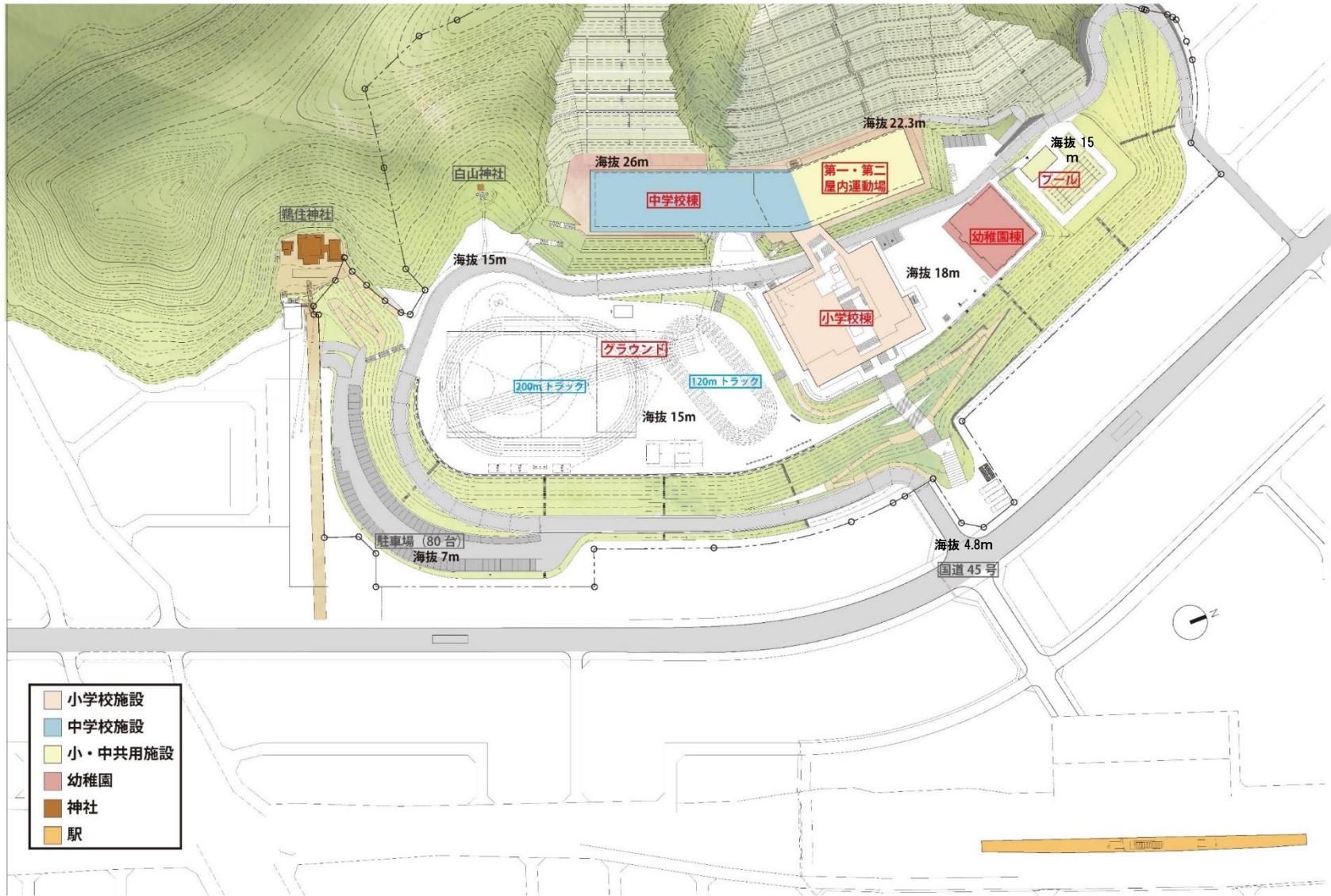
平成25年7月27日 第一回意見交換会

## ③開校に向けた今後の予定

- ・平成26年12月末 実施設計完了
- ・平成27年1～4月 VE/CD提案反映、発注まとめ期間  
入札、工事請負契約締結（予定）
- ・平成27年5月 準備工（予定）
- ・平成27年6月 造成工引渡し後、建築工事着工（予定）
- ・平成29年3月 建築工事竣工（予定）
- ・平成29年4月 開校（予定）



※プロポーザル提案時イメージパース



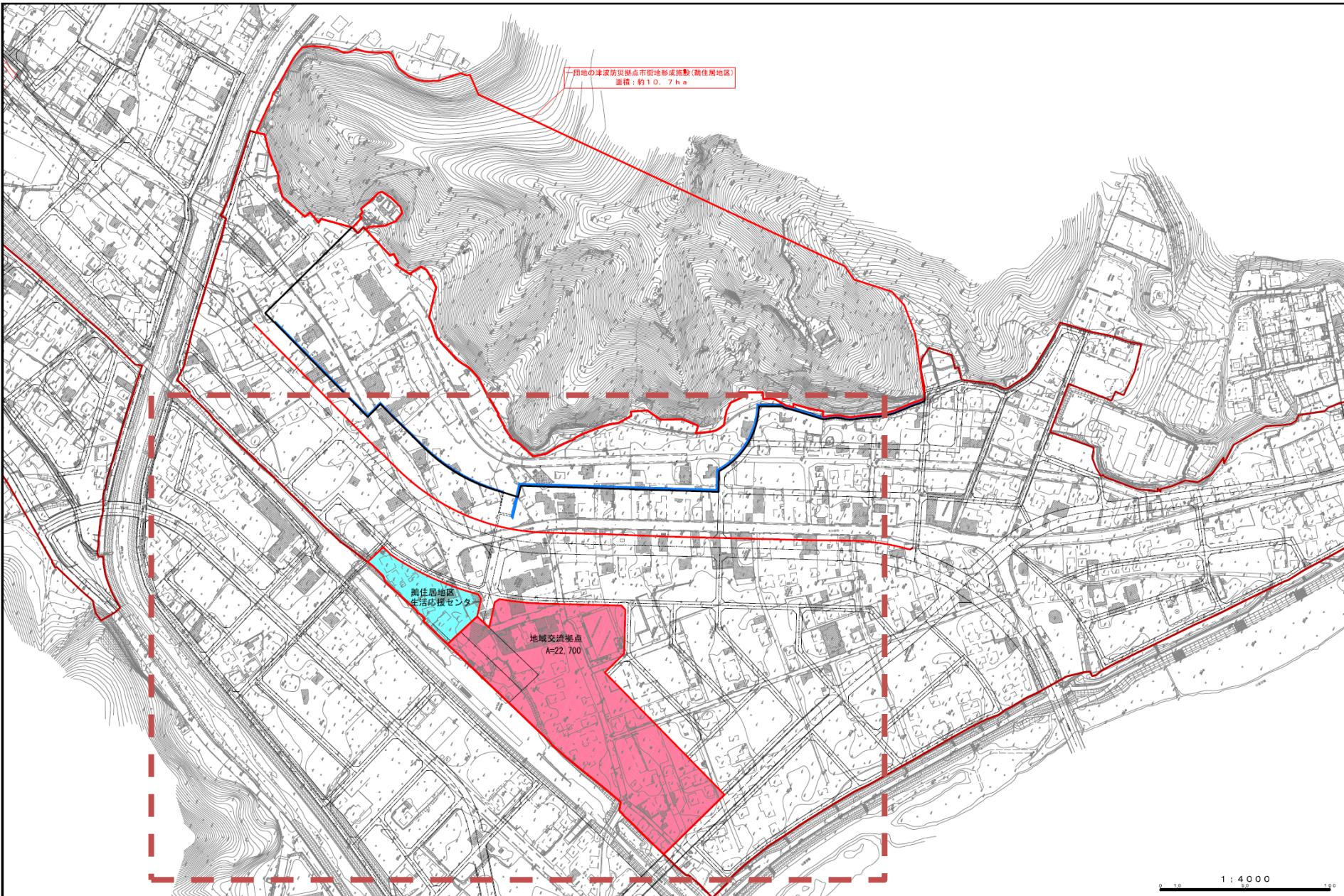
Scale:1/500(A1)

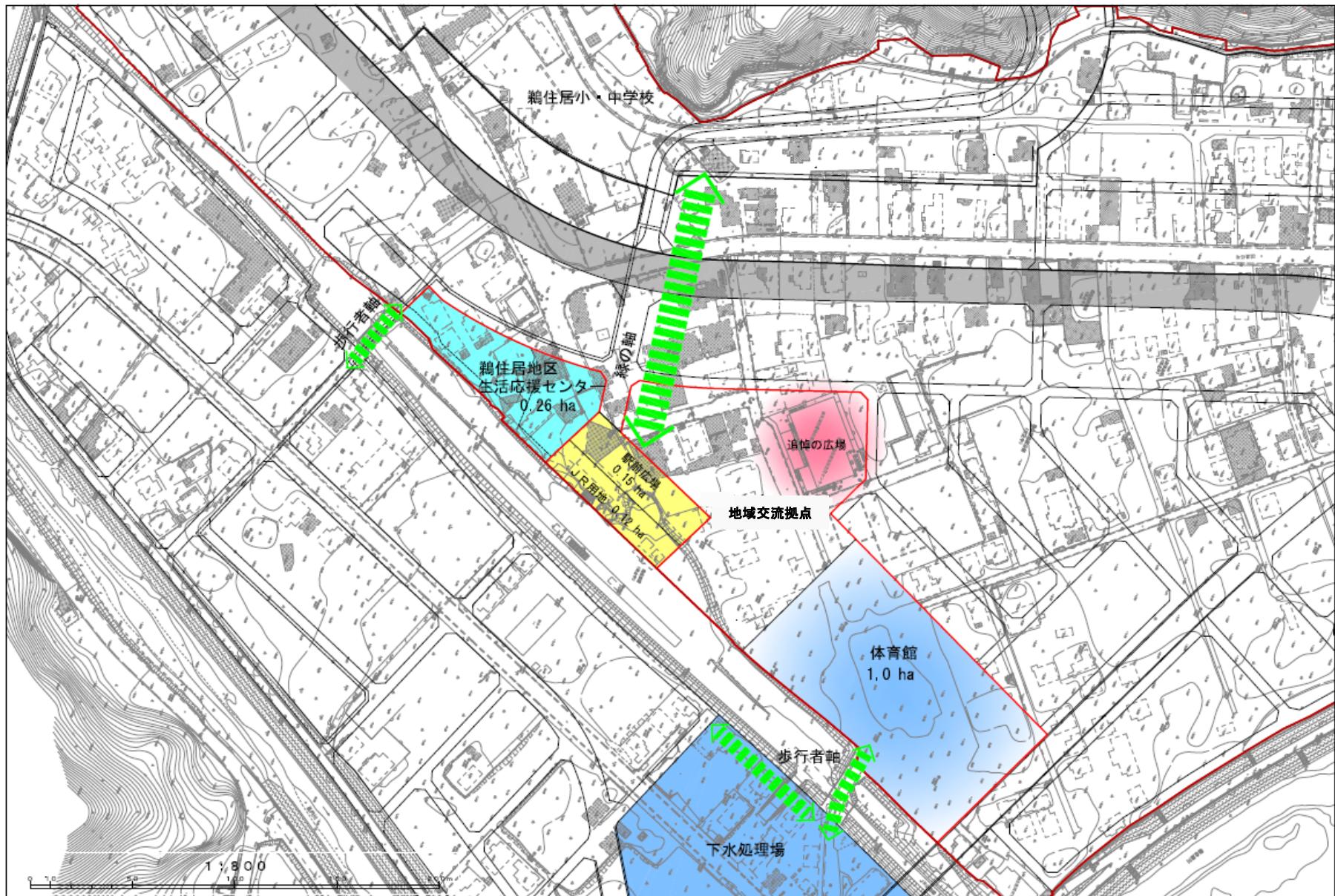


※現在、VE/CD提案反映調整期間であるため、イメージペースと異なる場合があります。

## 8. 駅前施設整備について

---





## （1）觀光交流拠点整備

---

## 基本計画(案)

1. 施設整備の基本的な考え方の整理
2. 津波復興拠点整備事業区域(地域交流拠点エリア)の土地利用構想等の検討
3. 関連法令などの計画条件の整理
4. 基本プランの検討
5. 事業手法の検討
6. 管理運営計画の検討
7. 庁内関係各課との意見交換
8. 地元意見交換会の実施

# 施設整備のイメージ案

◆山と海の結節点である当該地区に、復興推進を目的として地域住民の交流拠点及び観光振興拠点を整備

## [地場産品直売所・物産施設:約300m<sup>2</sup>]

- ・東部漁協と連携し、地域で水揚げされた魚を中心とした海産物(鮮魚・手づくり加工品)を販売(地域の生活を支える台所)
- ・地場産品を活用し、地域ブランドとなる加工品を開発・販売(釜石ファンづくりに寄与)



## [観光トイレ(約200m<sup>2</sup>)]

- ・本施設やメモリアルパークを訪れる人、鵜住居駅を利用する人たちが立ち寄って利用できるトイレ

男性用(大4個、小8個)  
女性用10個



## [コミュニティレストラン&カフェ:約150m<sup>2</sup>]

- ・地域の特長を活かしたローカル色豊かな漁家料理、農家料理を中心にメニューを構成し、地元食材にこだわった料理を提供
- ・仮設商店街の店舗等を想定(食堂、パン)



## [情報発信施設+待合室:約100m<sup>2</sup>]

- ・国道45号や三陸沿岸道路利用者、鵜住居駅利用者等に対して、道路情報のほか、周辺の山や海等の自然資源や歴史
- ・文化資源等の観光情報を提供
- ・鵜住居駅の待合室としても利用

## 【展示交流施設(約200m<sup>2</sup>)】

- ・鵜住居での被害状況を後世に伝えるアーカイブ機能を整備(経験、記憶の伝承)



## (2) 震災メモリアルパークについて

---

# 震災メモリアルパークの整備に向けた取り組み

## 1) 基本構想 (平成26年3月策定)

■ 基本理念: 津波による犠牲をなくし、未来の命をまもるために  
～震災を後世に伝え、悲劇が繰り返されないまちづくりを発信する～

### ■ 施設整備

- 犠牲者の慰霊、追悼、鎮魂 ⇒ 「祈りのパーク」の整備(鵜住居地区・東部地区)
  - ・鵜住居駅前に、慰霊碑の建立・広場を整備
  - ・東部地区・大平墓地公園に、身元不明者の合葬墓地・慰霊碑を整備
- 震災経験・記憶・教訓の伝承、防災学習の推進  
⇒ 「防災学習施設」の整備(鵜住居地区=津波伝承施設、東部地区=総合的な防災学習施設)

## 2) 基本計画策定に向けて 釜石市震災メモリアルパーク基本計画策定委員会

- ・平成26年10月～平成27年2月 : 鵜住居地区・津波伝承施設の整備内容をとりまとめ。
  - ・平成26年10月～平成27年6月 : 祈りのパークの整備内容とりまとめ。
- ⇒ 平成27年7月 : 基本計画策定

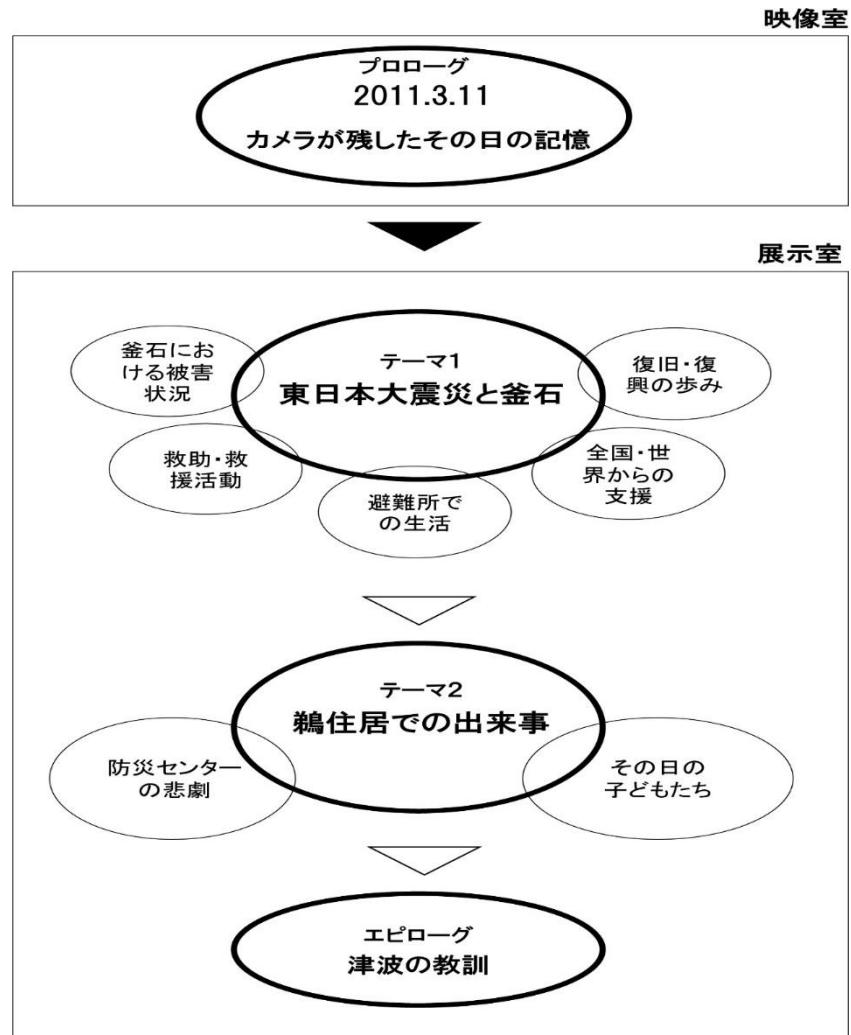
# 鵜住居地区 津波伝承施設

## 施設構成

| 施設機能  | 建物内の諸室  | 諸室の規模             |
|---|---|-------------------|
| <b>記憶と経験の継承機能</b><br>被災者の証言や被災状況の記録や保存に努め、後世に継承します。       | <b>映像室</b><br>大画面映像により、津波発生当時の様子などを再現します。                       | 50m <sup>2</sup>  |
| <b>鵜住居での出来事を物語る機能</b><br>鵜住居での出来事を中心に津波被害と復興の経験を次世代へ伝えます。 | <b>展示室</b><br>実物資料、写真、解説文、体験者の証言などを効果的に活用して、釜石の出来事をわかりやすく紹介します。 | 200m <sup>2</sup> |
| <b>防災のための行事や教育の実施機能</b><br>防災を日常の中に取り入れるために取り組みを行います。     | <b>学習室</b><br>子ども達や一般向けの防災学習やセミナー等を行います。                        | 50m <sup>2</sup>  |
| <b>施設管理機能</b><br>施設の円滑な運営管理を行います。                         | <b>事務室</b><br>施設職員が常駐し、施設の運営管理を行う拠点とします。                        | 50m <sup>2</sup>  |
| <b>追悼イベント等の実施機能</b><br>追悼式典や追悼コンサート等のイベントを開催します。          | <b>エントランス等</b><br>廊下、階段、トイレ等は共用                                 |                   |
|   | <b>周辺施設</b><br>地区内に設置する広場や体育館、学校などを利用してイベントを実施します。              |                   |

# 鵜住居地区 津波伝承施設

## 展示構成



## 9. ラグビーワールドカップ2019開催に向けた釜石市の取り組み状況

---

# 「スポーツの力」と「防災避難の知恵」を活かしたリソースマネジメント計画

## ☆スポーツ大会・合宿

- ・ラグビー、サッカー、陸上etc
- ・女子・ジュニア大会
- ・ベスト8以下のブラッシュアップ大会
- ・ラグビーレガシーワーク

## ☆地域のスポーツ大会、健康づくりメニュー

## ☆グリーンツーリズム

- ・農業漁業体験
- ・自然教室

## ☆ボランティアツーリズム

- ☆地域暮らし体験ツアー、インターンシップ
- ☆クリーンエネルギー体験ツアー

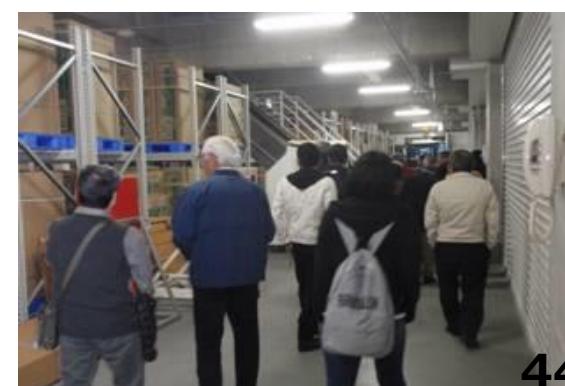
## ※地域（地元）との連携

### ☆防災避難体験ツーリズム

- ・震災の夜を疑似体験
- ・防災備蓄品を見学
- ・緊急電源機器、通信機器を試用
- ・緊急出動車、ヘリetc見学試乗

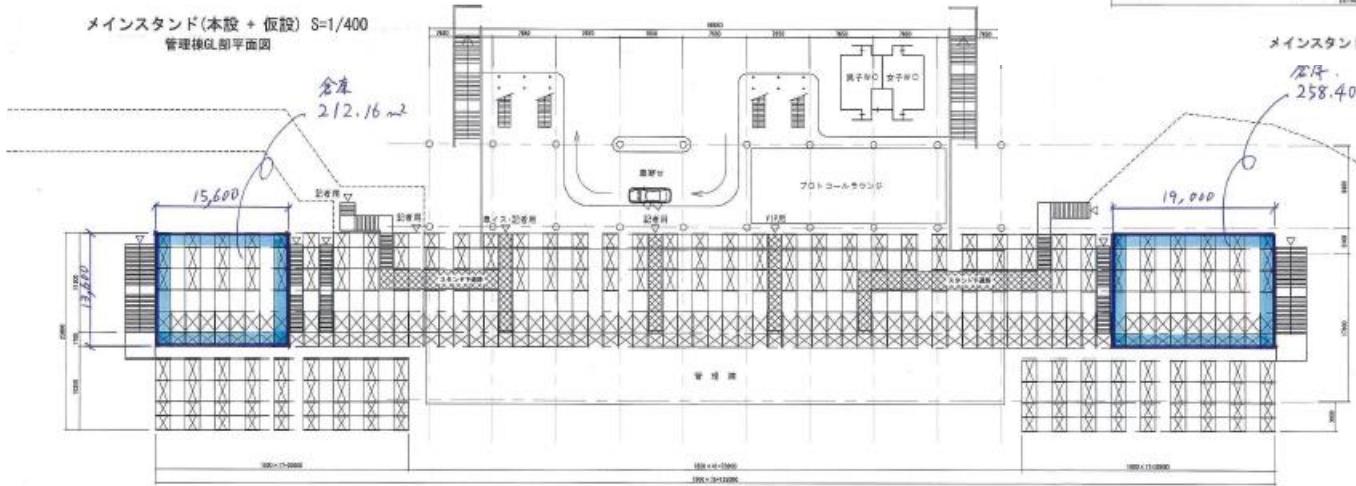
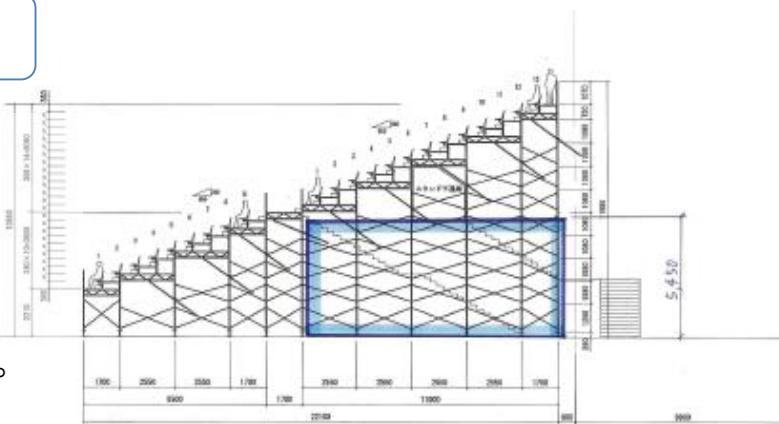
### ☆率先避難行動の体験

- ・避難ロード走破



# リソースマネジメント計画による会場整備修正案

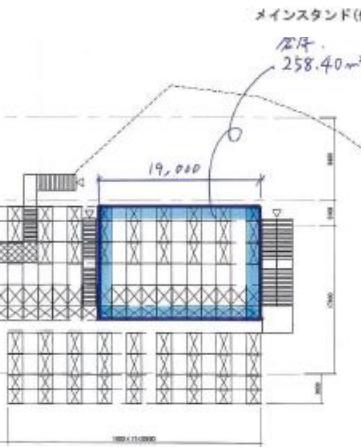
- ・メインスタンドに常設施設を追加。  
低スペックの倉庫スタイル
- ・大会時はメディアセンターとして利用。
- ・大会後は防災備蓄倉庫と簡易宿所に利用。
- ・常設スタンドを1,000席→2,000席で、イベント効率をアップ。



メインスタンド(仮設端部)断面図 S=1/100

面積  
258.40 m<sup>2</sup>

メインスタンド(本設 + 仮設) S=1/400  
管理棟屋上部平面図



- ・財源確保の効率アップ。

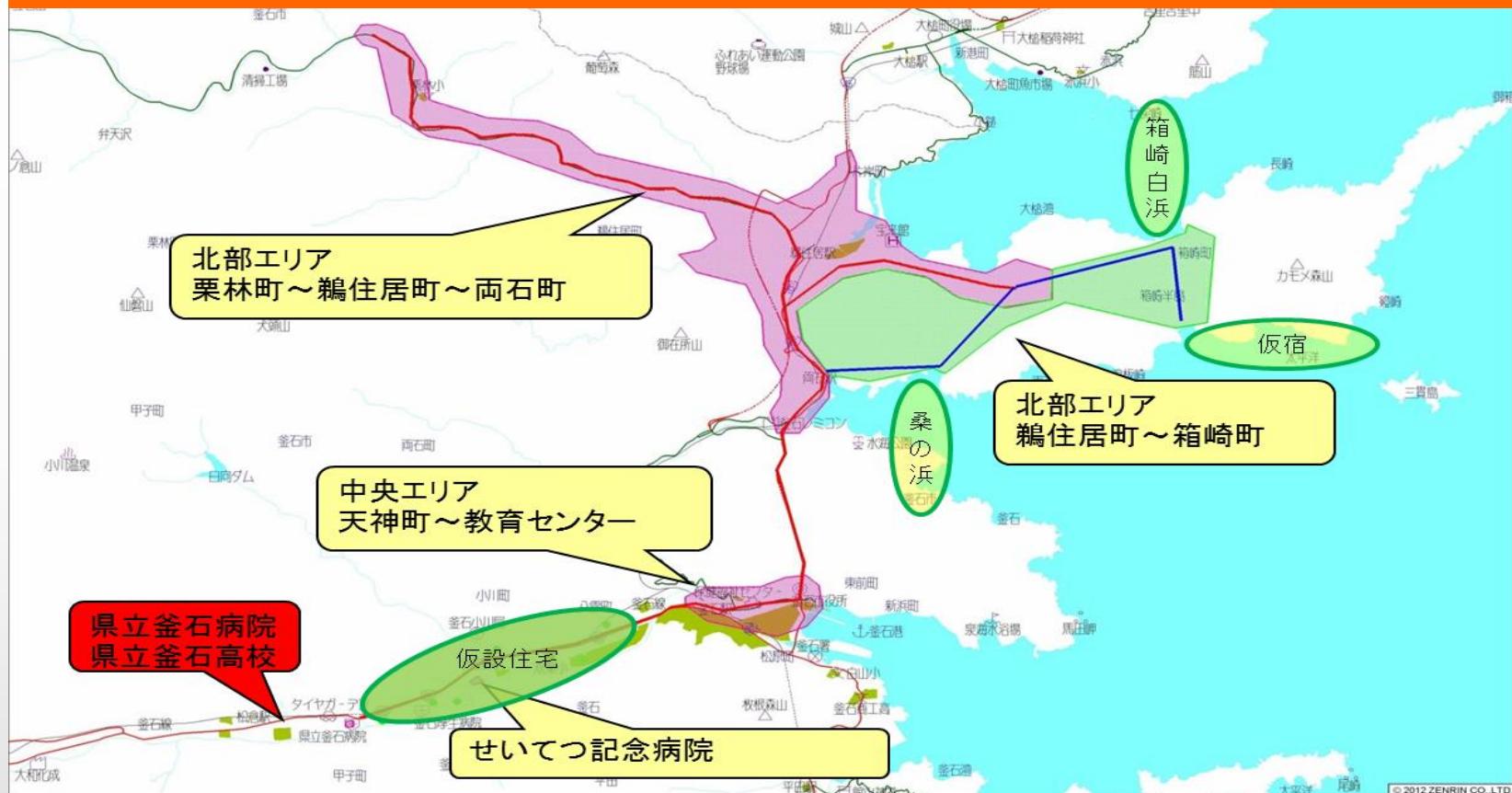
| 事業区分           | 試算額   | 合計%  | 財源                | 補助率  | 補助額   |       |        | 不足額    |
|----------------|-------|------|-------------------|------|-------|-------|--------|--------|
| フィールド造成(学校跡地)  | 867   | 31.1 | 復興交付金             | 100% | 867   |       |        | 0      |
| フィールド造成(山側民有地) | 686   | 24.6 | 国交省社総交都市公園整備      | 50%  |       | 343   |        | 343    |
| スタジアム常設        | 623   | 22.3 | 日本スポーツ振興センター(JSC) | 75%  |       |       | 467.25 | 155.75 |
| スタジアム仮設        | 613   | 22.0 | RWC2019宝くじ        | 30%  |       |       | 184    | 429    |
| 合計             | 2,789 |      |                   | 不足額  | 1,922 | 1,579 | 1,112  | 928    |

## 10. にこにこバスについて

---

# 「にこにこバス」 平成27年度の運行について

## 運行範囲(平成27年4月～)



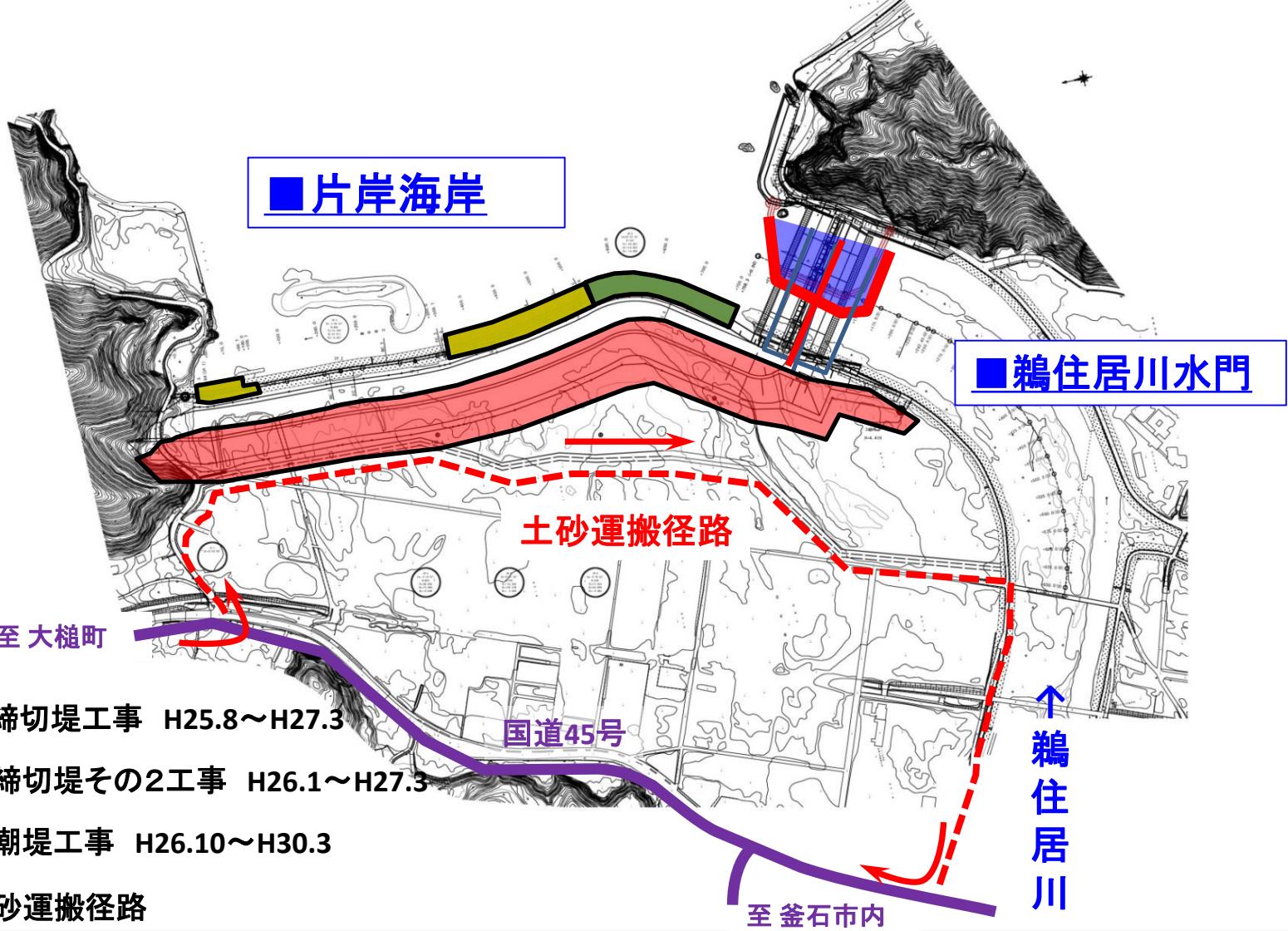
- 利用方法は、原則として、利用登録と予約が必要
- 車両2台をタクシー会社2社に委託して運行
- 運休日はなし ●料金に変更なし ●運行時間は6:55～19:00
- 気象条件、津波注意報・警報で運休もある

## 11. 鵜住居川水門及び片岸海岸防潮堤について

---

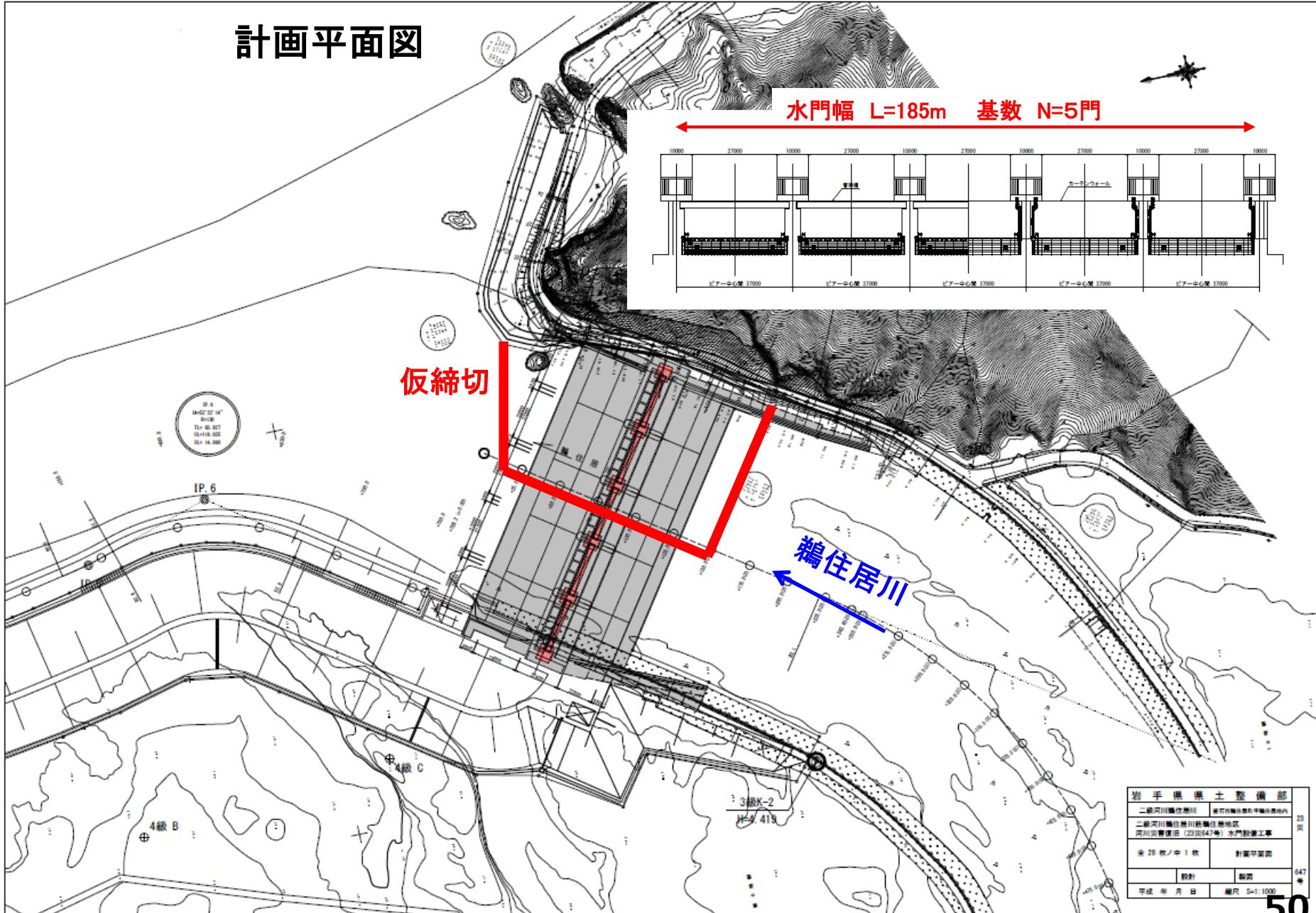
凡例

■ 水門土木工事 H26. 3～H31.3  
■ 水門設備工事 H26.10～H31.3



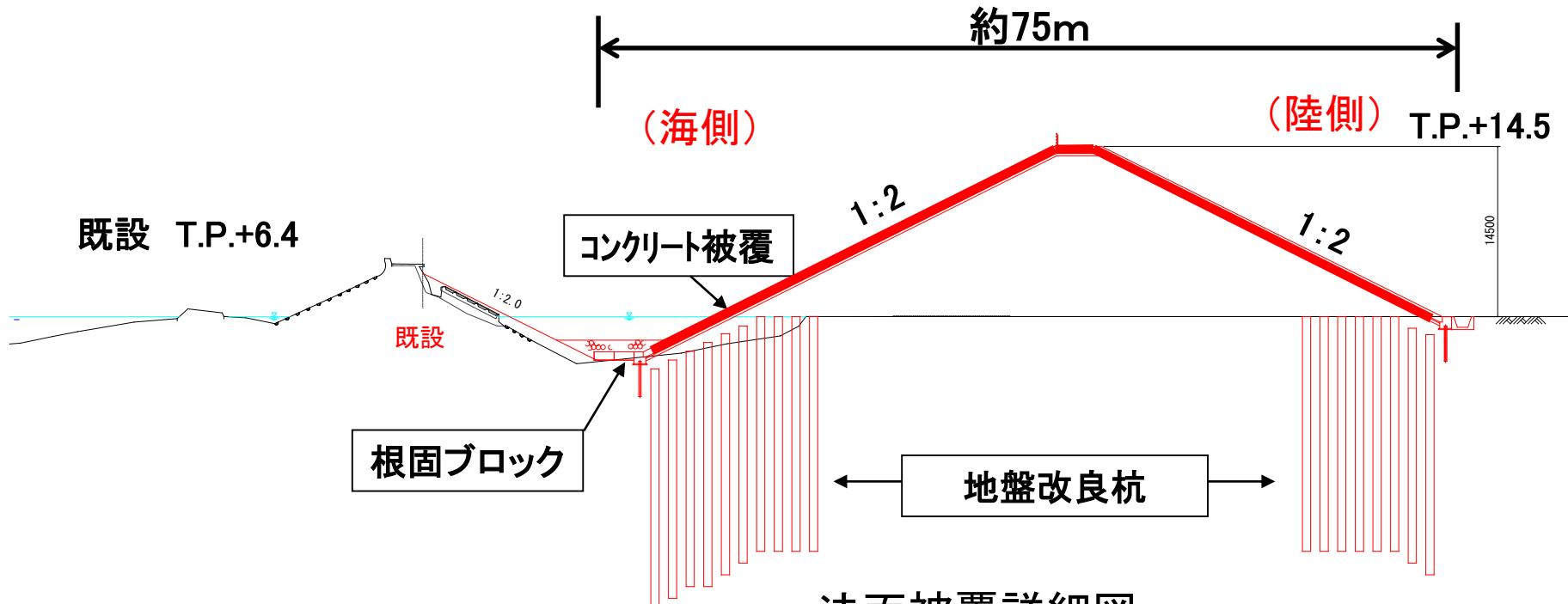
# 鶴住居川水門

## 計画平面図



# 片岸海岸防潮堤

## 標準横断図



法面被覆詳細図  
(表法面、裏法面、天端全て共通)



## 12. 意見交換

---

# 参 考

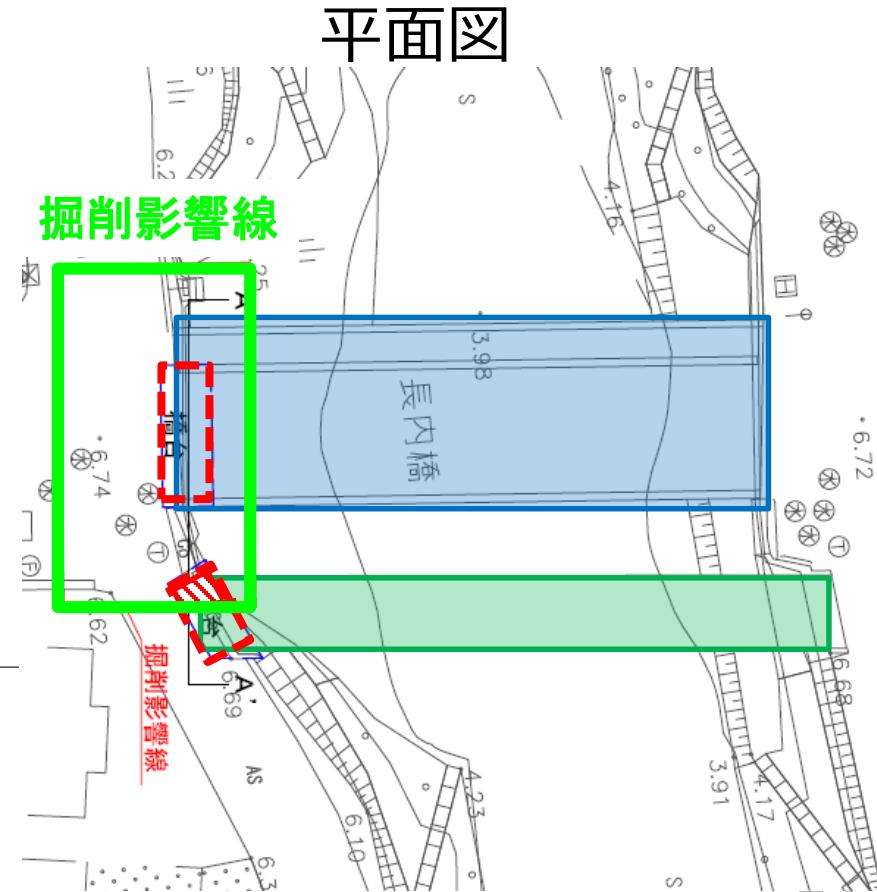
# (1) 長内橋のみを撤去する場合の課題

- ・長内橋と歩道橋が近くにあるため、**長内橋の橋台を撤去する場合、歩道橋の橋台の地盤等に影響※を与える恐れがある。**

※掘削影響線：一般に掘削（地面を掘る）の影響により地盤が沈下等の変形の影響を受ける範囲に入る。



平面図



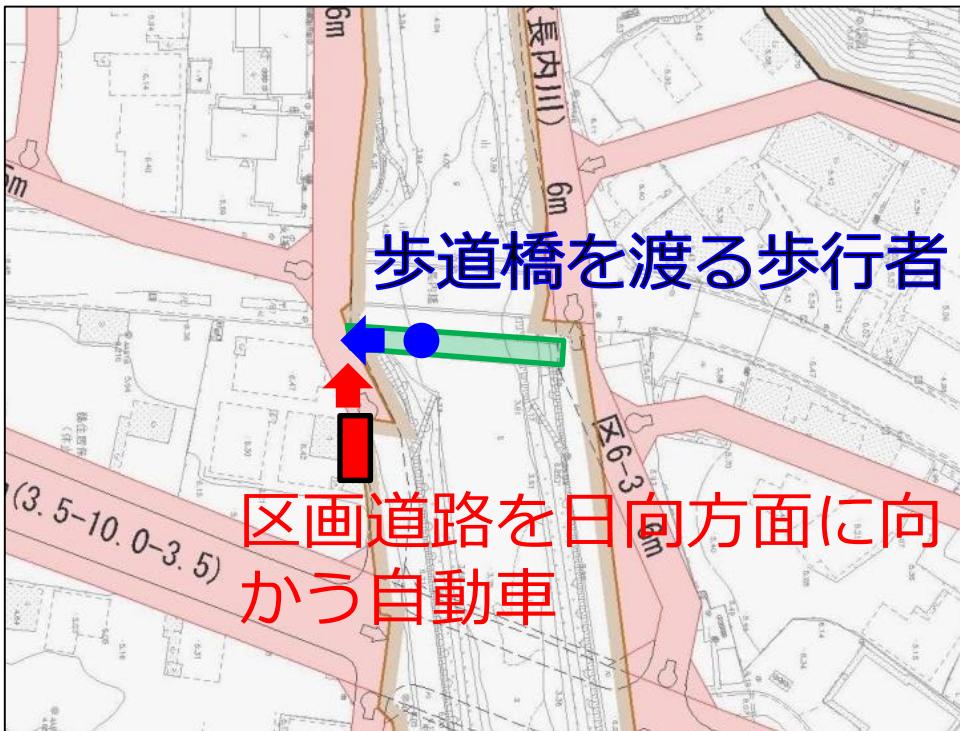
## (2) 長内橋・歩道橋を残した場合の課題

歩道橋を残した場合、

- ・道路を通過する自動車
- ・歩道橋を渡る歩行者

お互いがどう見えるかを確認（次のページ）

※国道45号が移動するため、歩道橋は車が通過する道路に面するようになる。



# 自動車・歩行者からの視点の確認

## ①自動車の運転席からの視点

歩道橋の欄干に体が隠れてしまい、歩行者に気づきにくい。

## ②歩道橋を渡る歩行者からの視点

自動車が欄干に隠れてしまい、自動車に気づきにくい。

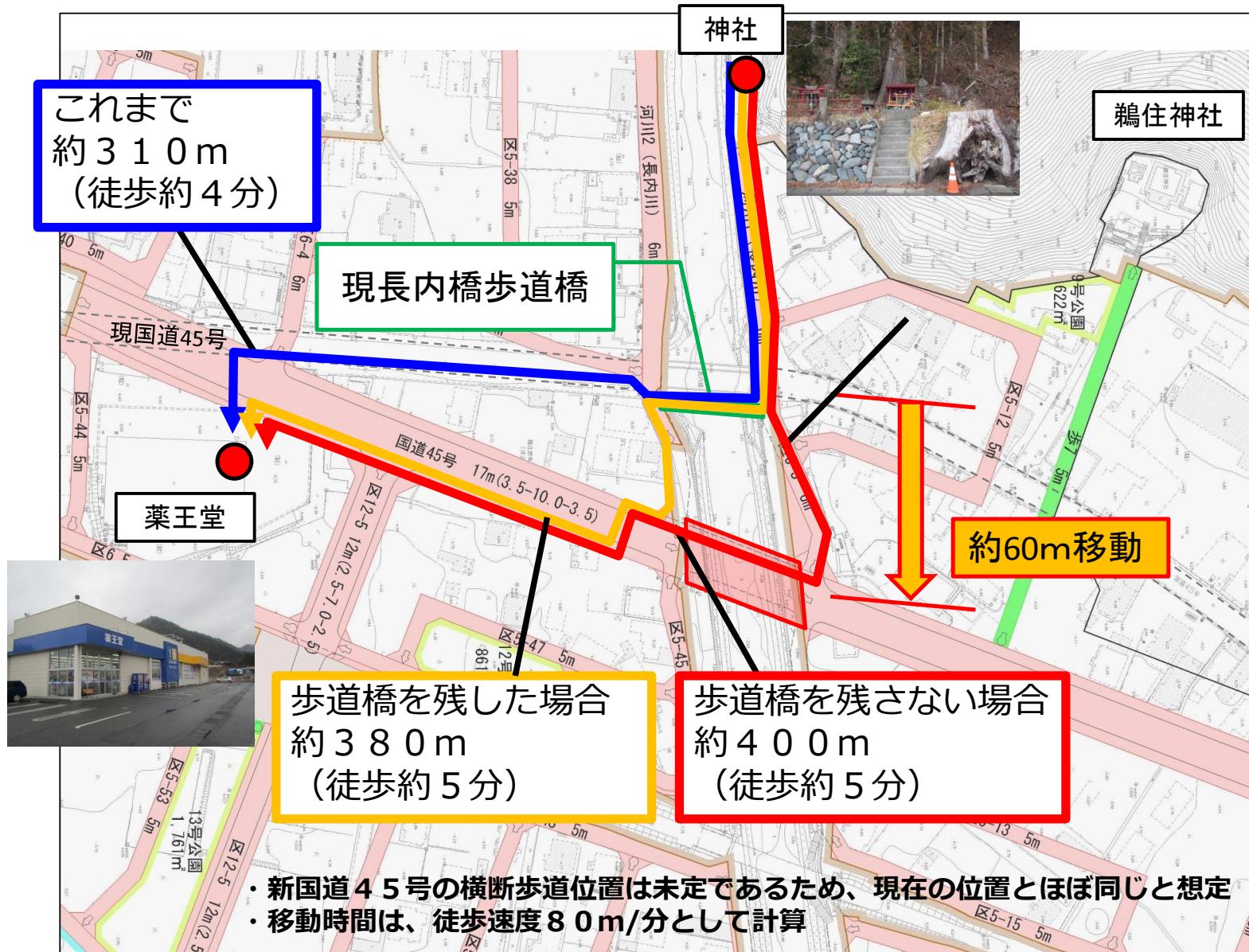
**「特に、体の小さな子供にとって危険が大きい。」**



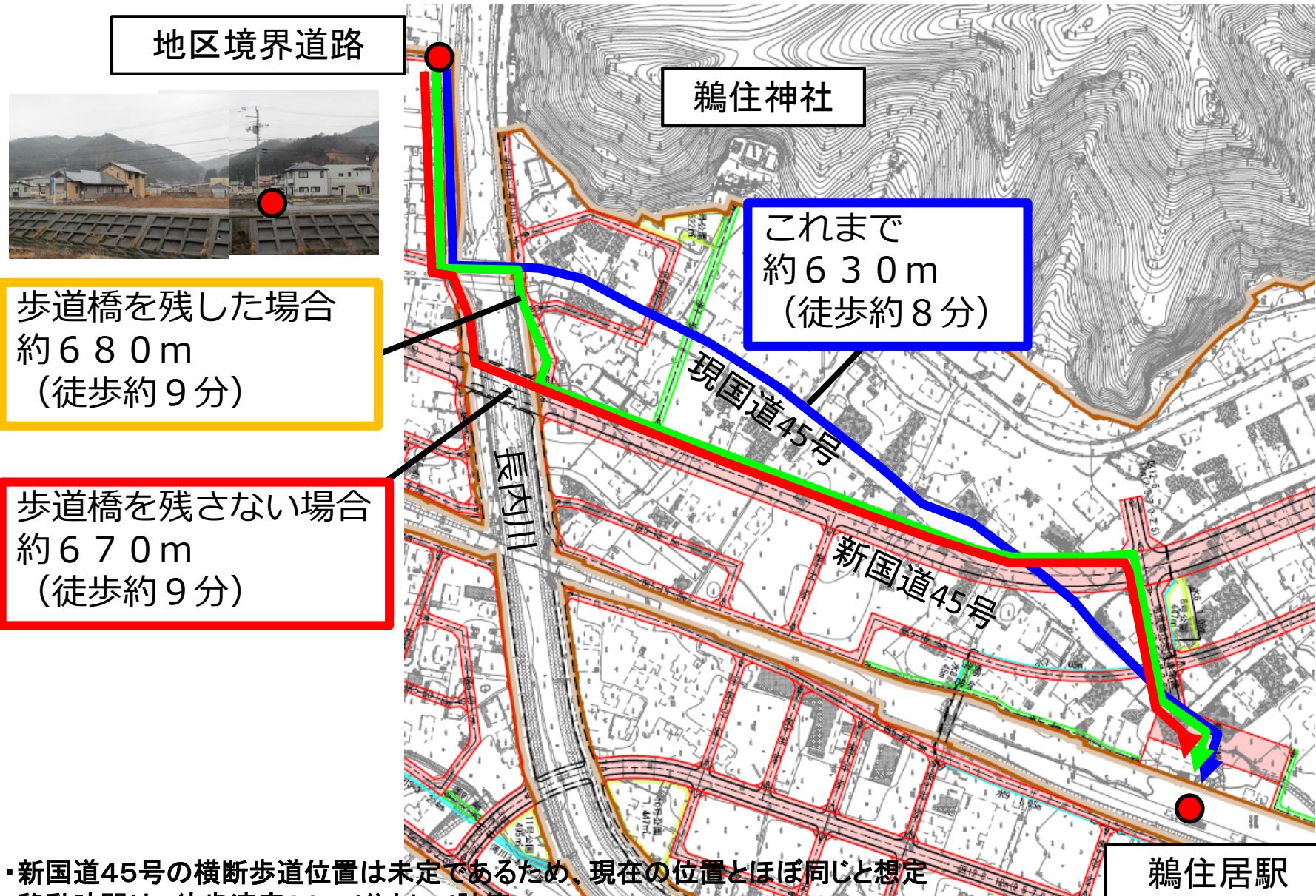
②歩道橋を渡る歩行者からの視点

### (3) 移動距離、移動時間の比較

#### ○薬王堂への移動距離・時間の比較



## ○鵜住居駅への移動距離・時間の比較



# 現長内橋



# 現長内歩道橋

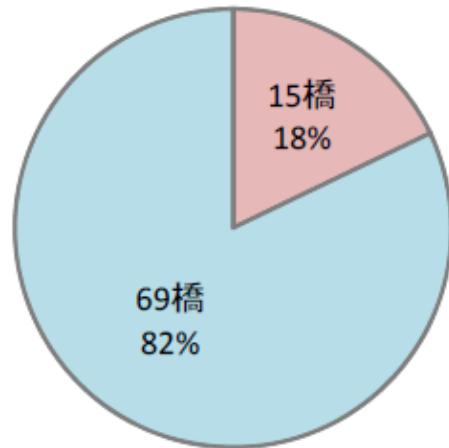


欄干(手すり)の補修が必要



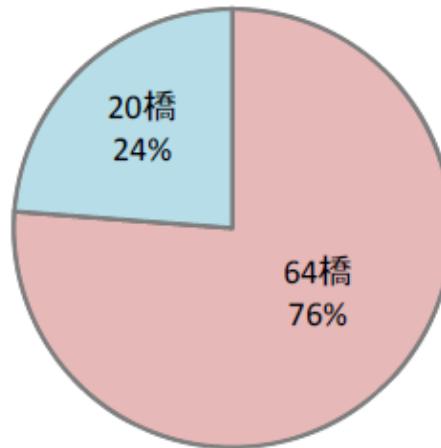
有効幅員 2.1m

# 釜石市 橋梁維持管理の状況等



現在(2013年)

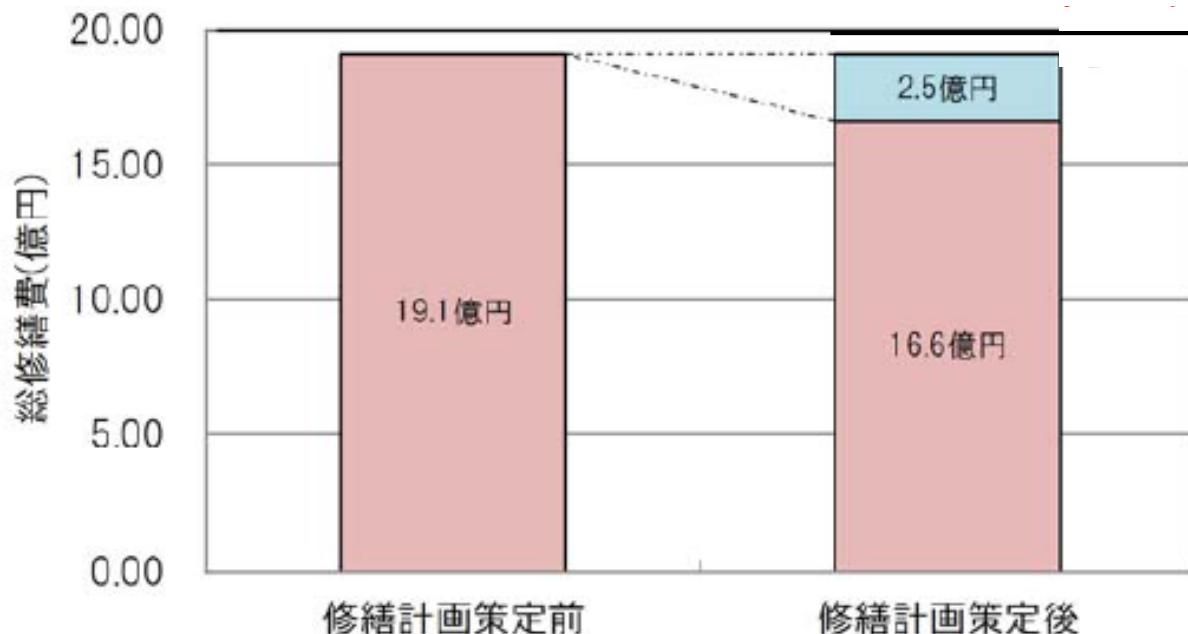
20年後



20年後(2033年)

架設後50年以上  
の橋梁の増加

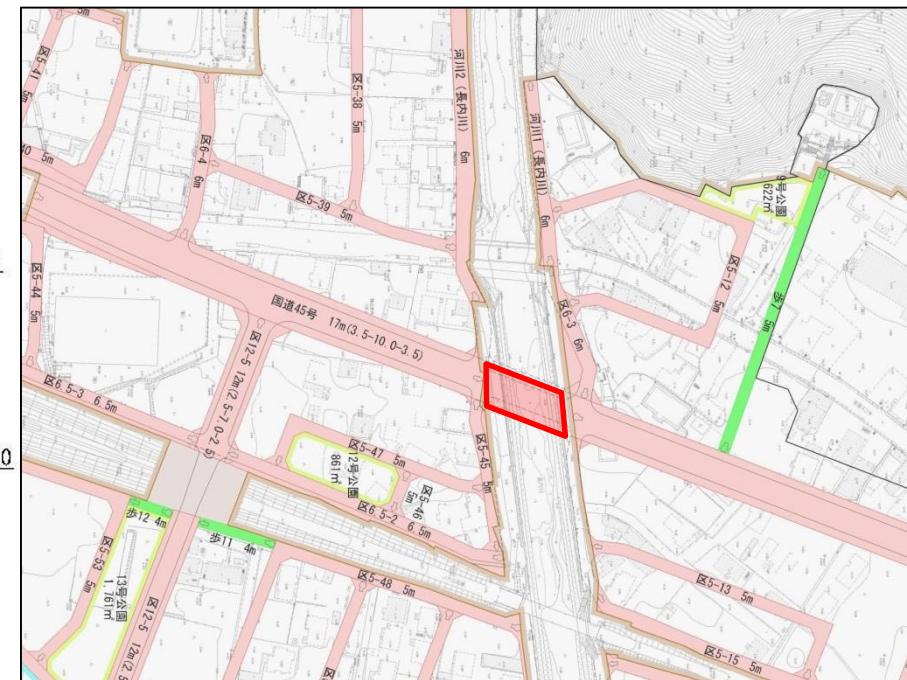
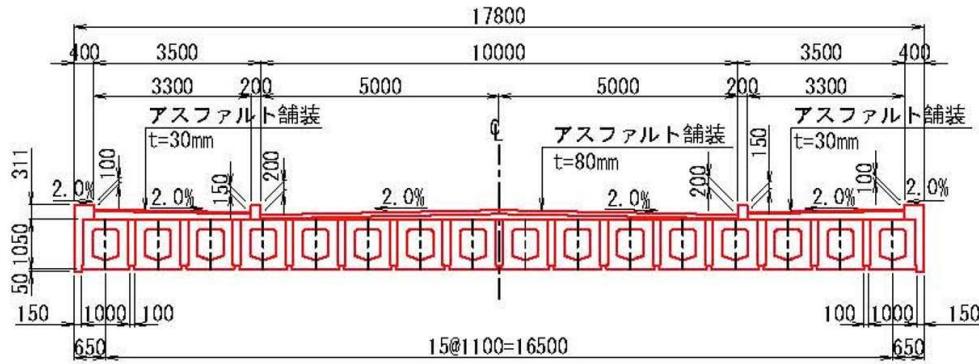
■架設後50年以上の橋梁  
■架設後50年未満の橋梁



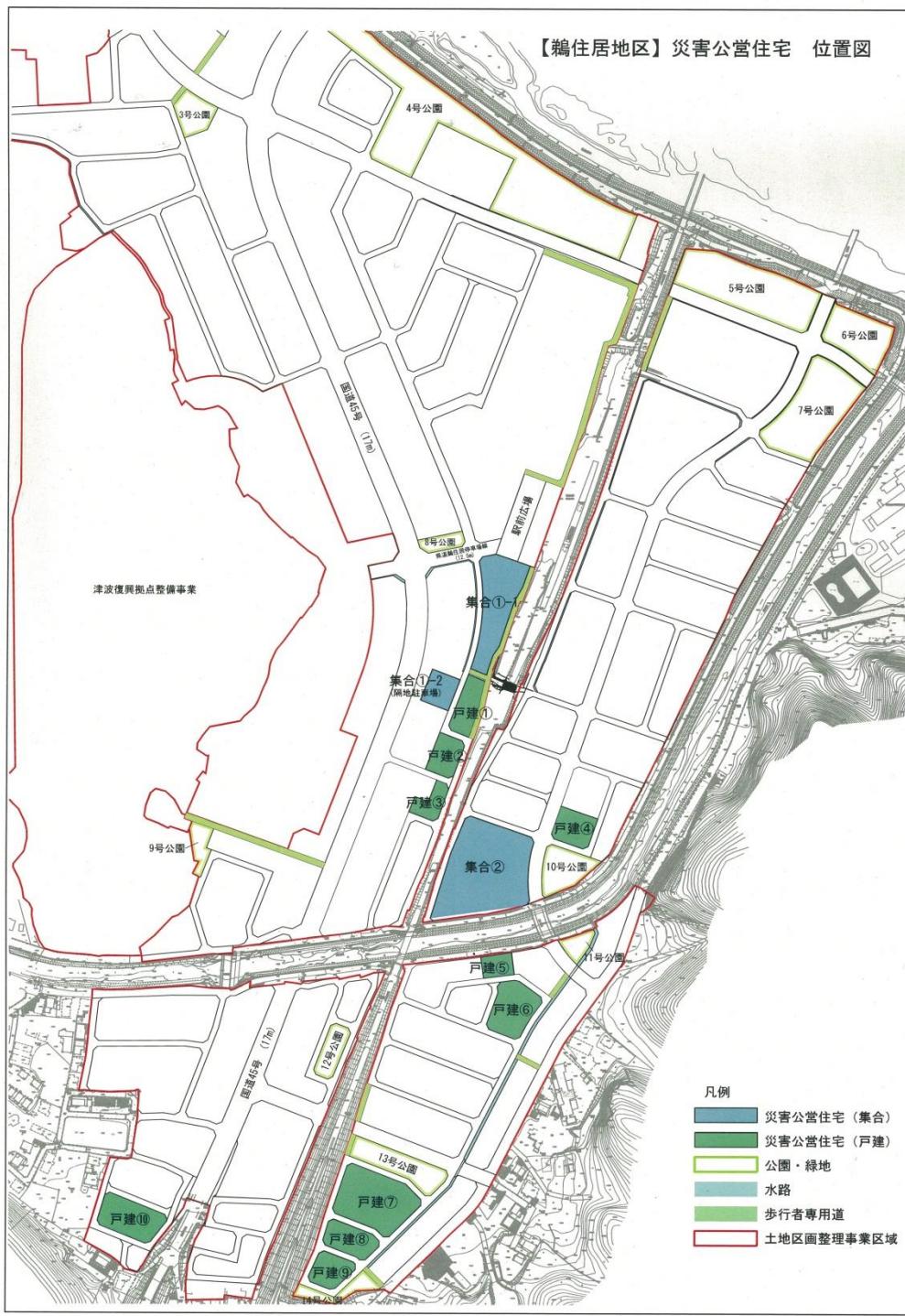
約17億円の修繕  
費用が必要

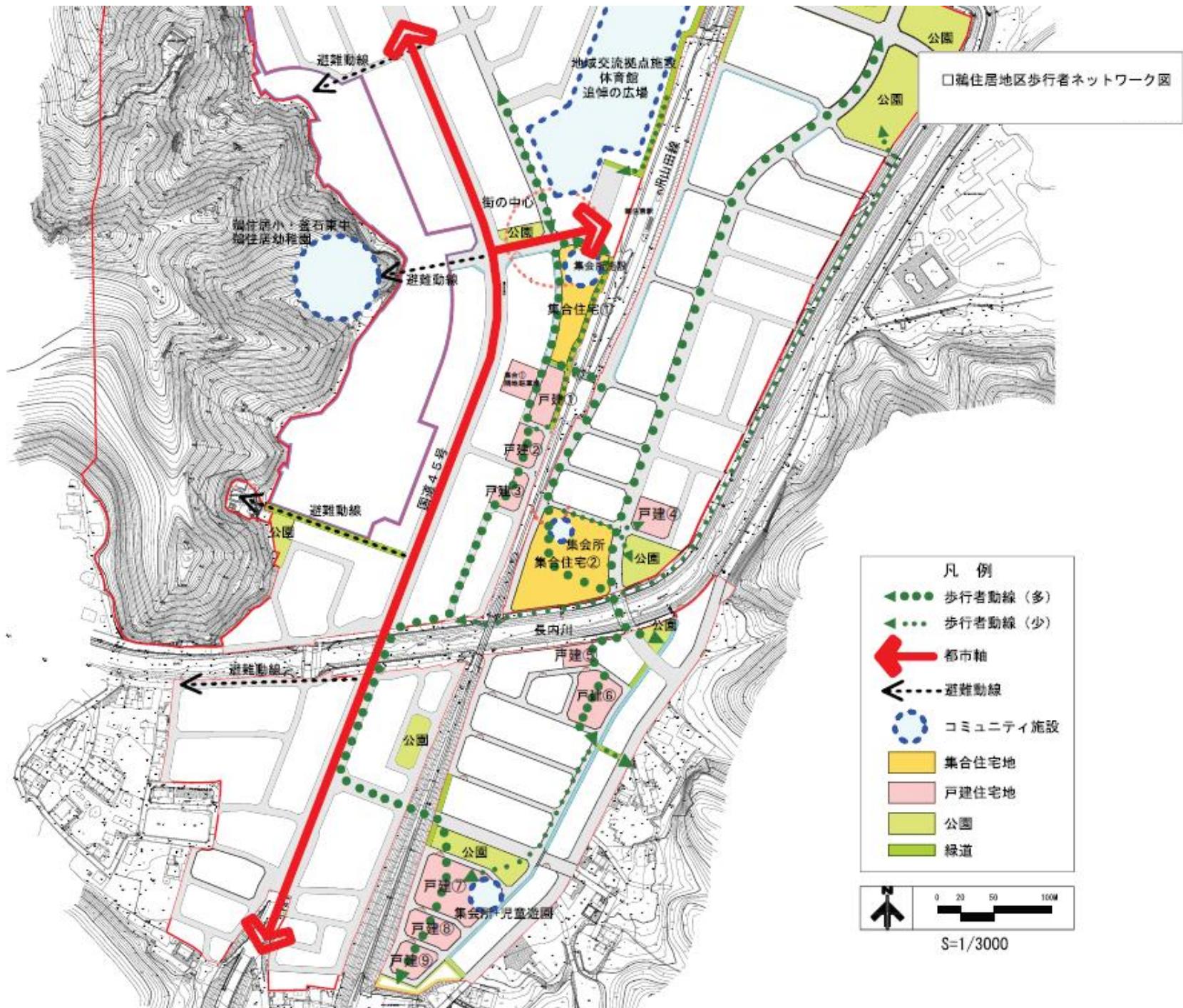
# 新たに計画されている橋梁の計画

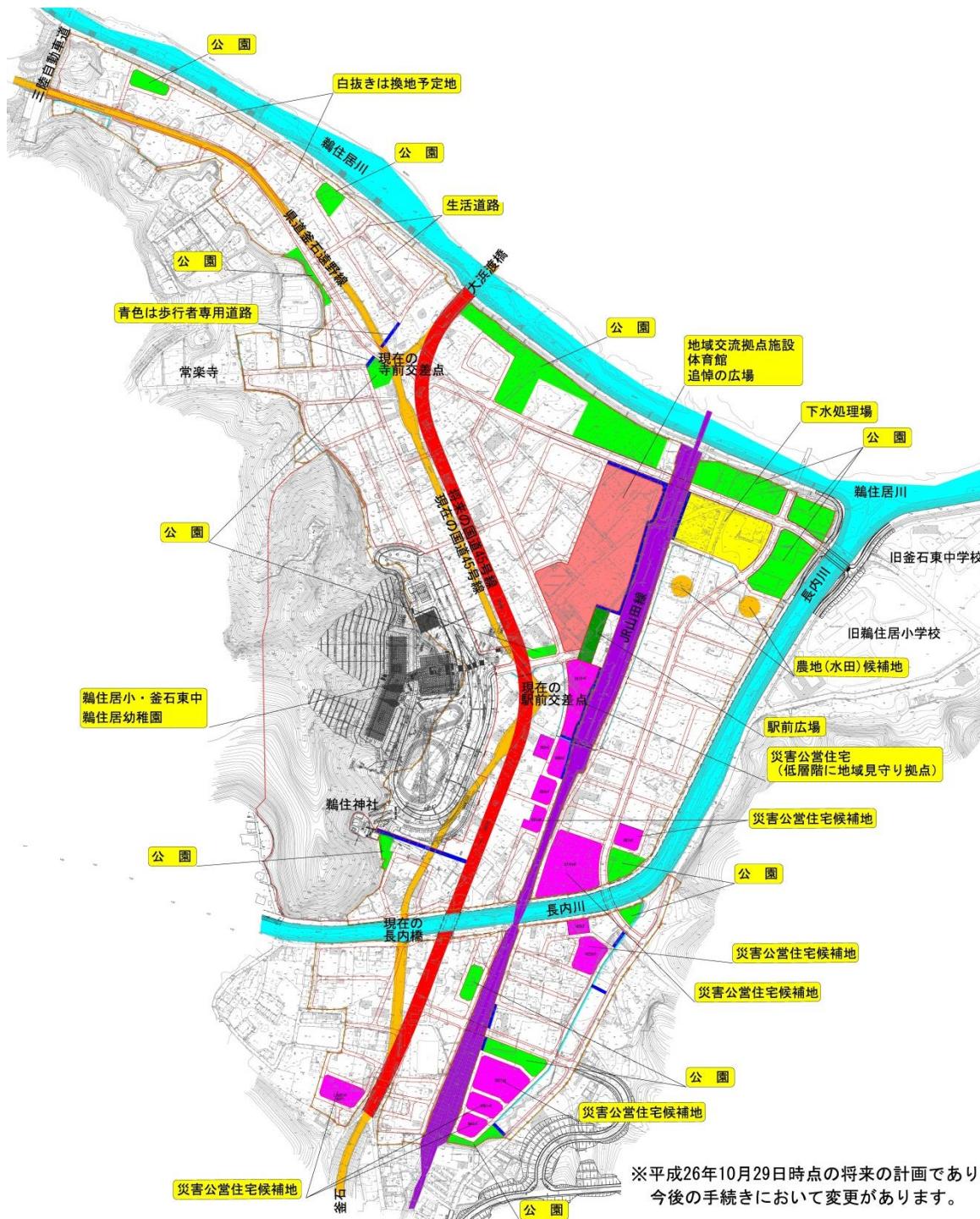
- 幅約 17m (車道 5m×2、歩道 3.5m×2)
- 堤防内 (川の水が流れる範囲) に橋脚 (支柱) なし
- 区画道路は橋梁への車両進入に配慮した計画 (交差角度、隅切り)



### 【鵜住居地区】災害公営住宅 位置図

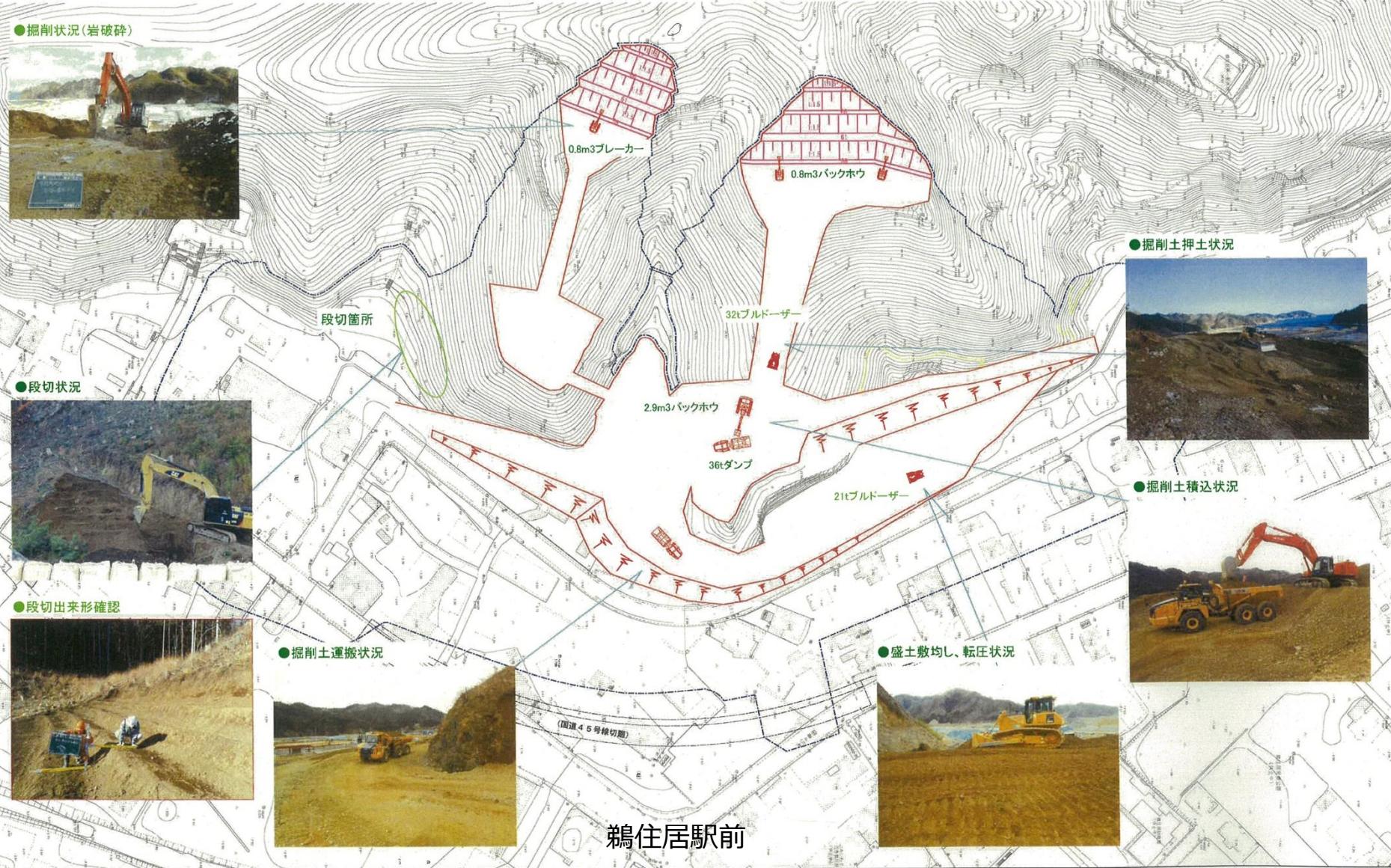




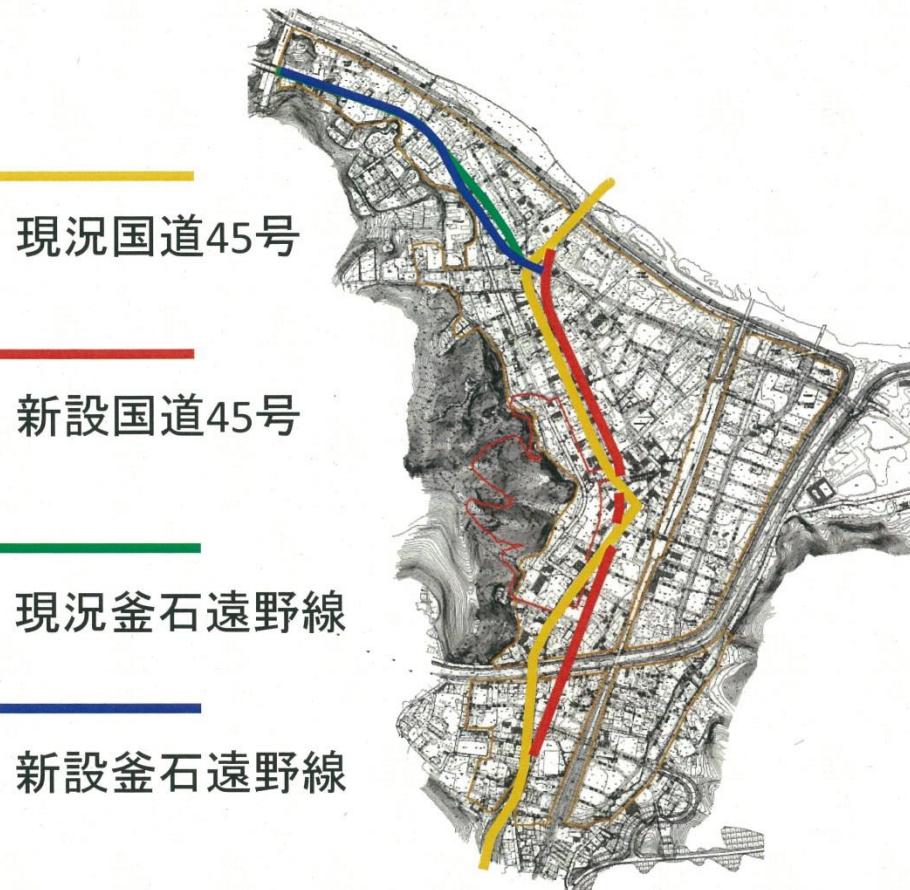


※平成26年10月29日時点の将来の計画であり、  
今後の手続きにおいて変更があります。

# 学校敷地造成部 現況概要図(平成27年2月)

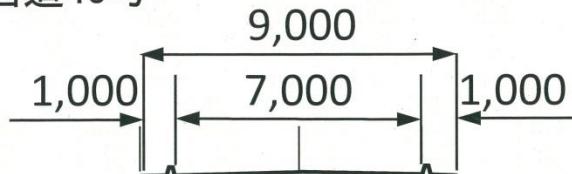


# 国道・県道の切替え

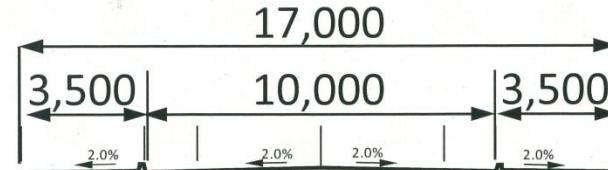


標準道路断面図

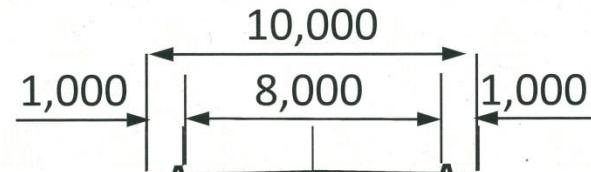
現況国道45号



新設国道45号



現況釜石遠野線



新設釜石遠野線

